

Rotary



2020~2021年度
ロータリー財団
ハンドブック

国際ロータリー 第2780地区

目 次

ロータリー財団とは	1
シェアシステムによるDDFの配分例	6
補助金の種類・決定機関	7
ロータリー補助金の概要	8
RI第2780地区ロータリー財団	
資格取得のためのセミナーや説明会	10
RI第2780地区財団補助金の制約事項	10
参考資料リスト My Rotaryから	10
I. 寄付	11
1. 寄付の分類	11
2. 寄付の方法	12
3. 領収証	13
II. 認証	13
1. 個人の認証	13
認証の種類	14
2. クラブのバナー認証／感謝状	15
財団認証ポイントについて	17
ポリオ・プラス	19
職業研修チーム(VTT)の概要	20
ロータリー平和センタープログラムとは	21
ローター奨学生募集	25
地区R財団委員会 2020.7～2021.6 スケジュール	27
DDFの配分3年分(案)(2018-19年度、2019-2020年度、2020-2021年度)	28
過去3年ロータリー財団寄付(各年度6月末寄付状況)	29
国際ロータリーとロータリー財団の財務	30

電子版に掲載

資料として	地区補助金プロジェクト一覧
	グローバル補助金プロジェクト及びVTT一覧
	補助金奨学生(新制度)一覧
	第2780地区受入ロータリー平和フェロー一覧
	国際ロータリー第2780地区ロータリー学友会定款
	地区R財団補助金管理委員会報告書作成マニュアル

ロータリー財団とは



正式な名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。非営利組織で、ロータリー会員をはじめより良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支持者の方々から自発的な寄付によってのみ支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金になり助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。『世界で』よいことをしようとの理念の下、財団支援者の自発的な寄付のみによって支えられています。国際ロータリーの目的を推進するための単独の信託機関として、全資産を維持、投資、管理、運営しています。

I. ロータリー財団の使命と運営・管理

1) ロータリー財団の使命

ロータリアンが、世界で健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

2) 国際ロータリーのロータリー財団管理委員会

ロータリー財団の運営は、財団管理委員会の下で行われますが、財団は RI に対する報告義務があります。管理委員会の構成メンバーは 15 名で、RI 会長が理事会の承認を得て管理委員を任命します。その内 4 名は RI の元会長です。管理委員長は元 RI 会長歴任者の中から選ばれるのが慣例になっています。任期は 4 年です。

II. ロータリー財団の歴史

1917 年、6 人目の国際ロータリー会長 アーチ C. クランフが基金を作り、世界的規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で「何か良い事をしよう」とアトランタ国際大会で提案しました。この基金が発展し、1928 年 ロータリー財団と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。後に、この新しく誕生した基金は米国ミズーリ州カンザス・シティ RC から米貨 26 ドル 50 セン

トの最初の寄付金が寄せられました。

次の寄付はほどなく米国カリフォルニア州サンフランシスコ RC から寄せられました。基金がやがてロータリー財団に発展していく、その過程の出来事でした。

ロータリー財団100周年「ロータリー財団の歴史」

<http://centennial.rotary.org/ja/history-rotary-foundation>

Ⅲ. 地区ロータリー財団委員会の役割

2019年7月29日作成 8月27日委員会にて校正

2019年9月10日財団委員会にて校了

2020年3月9日ハンドブック委員会にて改訂案

第 2780 地区ロータリー財団委員会

- (1) クラブがロータリー財団の戦略計画を理解し、地区補助金やグローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトを企画、実行していただくために、ロータリー財団セミナー、地区補助金説明会や地区補助金管理セミナーを開催する。
- (2) ロータリー財団の使命を担う多くの会員に、シェアシステムなどの仕組みを正しく理解していただき、ロータリー財団への寄付推進をお願いする。
奉仕プロジェクトや寄付の功績を顕彰する。
- (3) 地区補助金の各クラブへの配分額については、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐及び地区ロータリー財団委員会メンバー全員で協議の上決定する。
- (4) グローバル補助金の申請については、クラブからの事前相談(必須)に応ずる。
- (5) ガバナー目標とロータリー賞の奨励。
- (6) 年度初めにシェアシステム計画年度配分大枠を決める。
地区ロータリー財団委員会、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの了解において機関決定とする。
- (7) 財団学友会と密接な協力関係を維持し、かつ、支援する。

以上の役割を果たすために、以下の地区委員会を設置しています。

1 大委員会 地区ロータリー財団委員会

- ① 地区財団委員会を統括する。
- ② 必要に応じて地区財団委員長は正副委員長会議を招集する。
- ③ 年間スケジュールを作成する。
- ④ DDF 配分の大枠案を作る。

- ⑤ セミナーや説明会を企画する。
 - ⑤-1 ローターリー財団セミナー 年1回 7月
 - ⑤-2 地区補助金説明会 年2回 10月・1月
 - ⑤-3 地区補助金管理セミナー 7月と1月(クラブの希望がある場合)
- ⑥ 地区補助金規定の改定
- ⑦ ハンドブックの改訂
- ⑧ ガバナー目標とロータリー賞の奨励
- ⑨ 財団特別功労賞・財団功労賞・財団奉仕賞の候補者を選考して顕彰する。

以上 ③～⑨項の立案を中委員会に委託することが出来る。

2 中委員会 補助金委員会

4つの小委員会を統括する。

補助金配分・VTT 委員会
平和フェロー・奨学金委員会
補助金管理委員会
資金推進委員会

大委員会からの委託を受けた場合、適切な担当小委員会を指名する。

2-1 補助金配分・VTT 委員会

- ・ 地区補助金プロジェクトの募集を企画し、クラブから申請のあった奉仕プロジェクトをサポートする。
- ・ 予備選考会を開催する。
- ・ プレゼン選公選考会を開催する。
- ・ 地区補助金のクラブ別配分案を作成する。
- ・ スペンディングプランを作成する。
- ・ グローバル補助金プロジェクトの場合必須となる予備申請を受け付ける。
- ・ VTT に関する全般を統括する。

2-2 平和フェロー・奨学金委員会

- ・ 地区補助金奨学生とグローバル補助金奨学生の募集と選考を行う。
- ・ 奨学生をサポートする。
- ・ 平和フェロー奨学生を募集する。
- ・ 平和フェロー奨学生をサポートする。
- ・ 財団学友を支援する。
- ・ 奨学生・財団学友の活躍をクラブ会員に広報する。

2-3 補助金管理委員会

- ・ クラブで実施した地区補助金プロジェクトの管理に関する全般を統括する。
- ・ 完了報告書作成を支援する。

2-4 資金推進委員会(ポリオプラス・ロータリーカードを含む)

- ・ 財団活動を啓蒙する。財団月間に限らず卓話者をクラブに派遣する。
- ・ ガバナー目標を達成するため、資金推進に関する全般を統括する。
- ・ クラブや会員の表彰や認証を推薦する。
- ・ 財団月間のクラブ卓話依頼に関する情報を統括管理する。
 - 卓話資料を作成する。
 - 卓話者を適切に割り当てる。
- ・ ポリオプラス活動を支援する。
- ・ 年に一回顕彰することが出来る財団特別功労賞・財団功労賞・財団奉仕賞の規定を作り、候補を挙げる手続きをする。
- ・ ロータリー賞を推進する。

IV. クラブロータリー財団委員会の役割

ロータリー財団の理念と仕組みをクラブ会員に対して理解を促進する。

- ① クラブ会員に「シェアシステム」「財団プログラム」「寄付の使途」等ロータリー財団の仕組みを理解してもらう。
- ② ロータリー財団の地区補助金及びグローバル補助金を理解し、活用を促してクラブ会員全員が参加する奉仕プロジェクトを促す。
- ③ クラブのロータリー財団寄付の目標を設定し、クラブセントラルに入力するとともに、その目標を達成する努力を各会員に促す。
- ④ 奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付等、地区目標をクラブ会員に理解してもらう。

地区目標

1. 年次寄付200ドル以上/1名
2. ポリオ寄付 40ドル/1名
3. 恒久基金1000ドル以上/1クラブ

会員の皆様からロータリー財団にご寄付いただいた資金は寄付の種類により、資金使途が異なります。

① 年次基金寄付金

3年間資金を運用して、その運用益はロータリー財団の管理運営費に充当されます。3年後に元金全額を地区補助金・グローバル補助金等地区やロータリー財団で使います。3年前の年次基金寄付(元金)が私たちの地区に配分される仕組みは、次項のシェアシステムで示しています。

② 恒久基金寄付金

元金は使わず、1年間の運用益のみが地区財団活動資金(DDF)とロータリー財団で使われます。ただし運用益はゼロの場合もあります。
次ページのシェアシステムを参照してください。

③ 使途指定寄付

- A. ポリオプラス
- B. ロータリー平和センター
- C. グローバル補助金のクラブからの寄付(Cash)
- D. その他

VI. 公益財団法人ロータリー日本財団

一般的にクラブ会員からの寄付は公益財団法人ロータリー日本財団を経由してロータリー財団に全額寄付されます。そして、確定申告時に税優遇措置制度を受けることができます。

My Rotary からカードで直接寄付しても税の優遇措置を受けることができます。

シェアシステムによるDDFの配分例

計画年度 (地区補助金を申請しようとする年度)

※金額は全て架空

補助金 440,000 USD

年次基金 400,000 + 恒久基金運用益 40,000

実施年度からみて3年前の年間年次寄付額
申請年度では2年前の寄付額

恒久基金の1年間の運用益
通常、申請年度(この年度)の10月に決定

50% シェアシステムのルールとしてDDFとWFが50%に配分される **50%**

地区財団活動資金 (DDF)
220,000

DDFの配分は、GGに50%以上を、残りがDGに配分される

配分額(率)はガバナー・地区財団委員長・ガバナーエレクト・ガバナーノミニーの承認によって決定

国際財団活動資金 (WF)
220,000

WFは、世界の最優先課題に取り組む活動に資金として提供され、ロータリー財団が管理し、全ロータリー地区が申請できる補助金やプログラムの資金として活用される。
(従って年度内TRFで利用され繰越金は残らない)

50%以下 当地区では、例年概ねDG・GG各50%の比率で配分されている

GGには、前年度のDDF残額繰越金を利用できる

地区補助金 (DG)
110,000

DG予算額 **110,000**

グローバル補助金 (GG) + **前年度繰越金**
110,000 + 70,000

GG予算額 **180,000**

GGと同額又は95%

DG 【例】	DDF・DG配分額
クラブ奉仕プロジェクト	82,500
地区奨学金(1名)	24,000
管理運営費など	300
合計	106,800
繰越金	3,200

GG 【例】	DDF・GG配分額	WF	使用できる補助金合計額
GGプロジェクト	24,000	22,800	65,800
VTT	20,000	19,000	39,000
GG奨学金(2名)	38,000	38,000	76,000
平和センター	25,000		
ポリオプラス	25,000		
合計	132,000		
繰越金	48,000		

毎年3月末に申請する地区補助金の各クラブ補助金配分決定額と地区奨学金などの合計額が、『DG予算額』を超えないようにする

GGの補助金配分の決定は案件毎に地区補助金委員長が承認する

次年度繰越金		51,200
【内訳】	地区補助金 (DG) 残額	3,200
	グローバル補助金 (GG) 残額	48,000

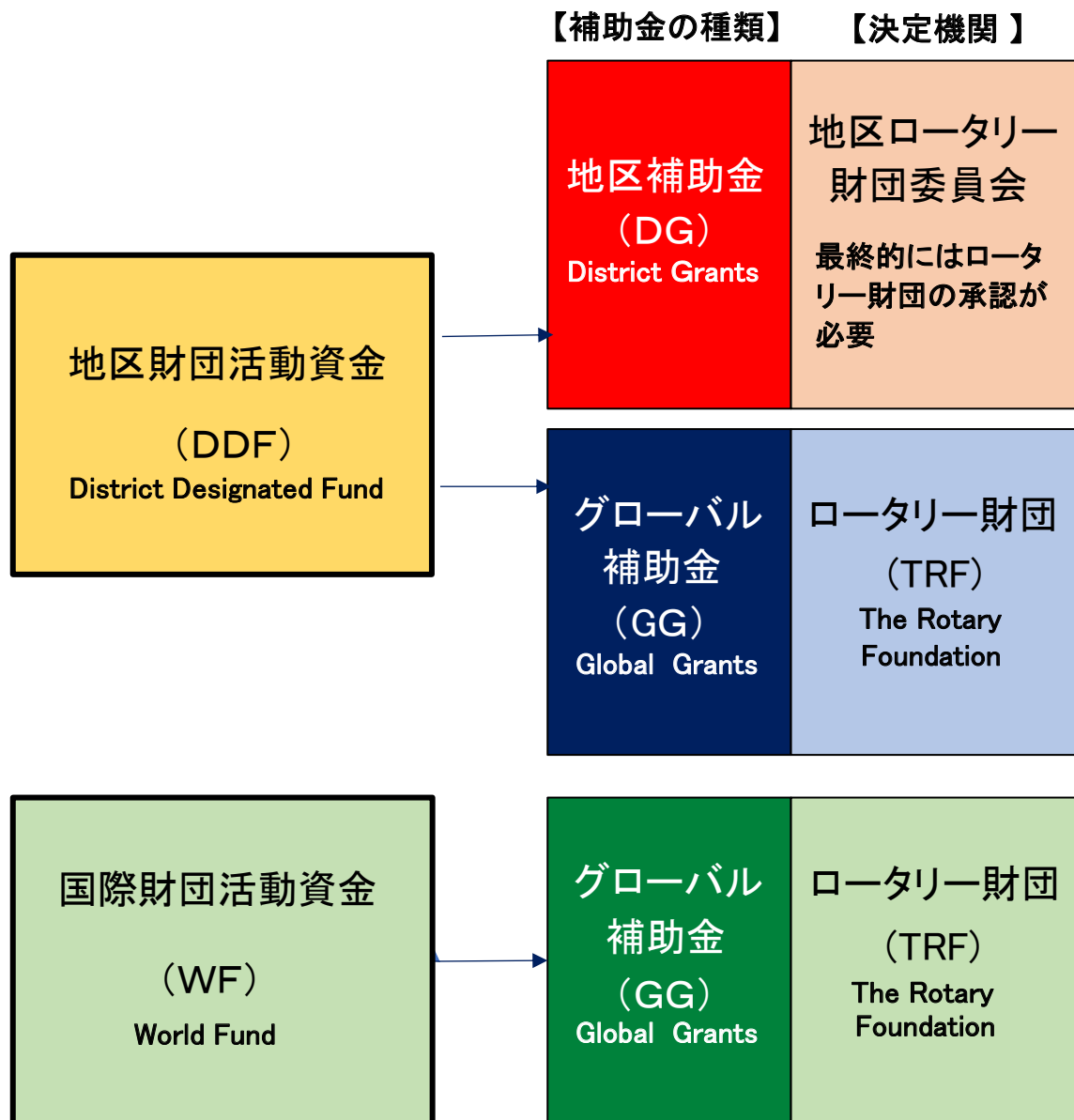
次年度のDDFグローバル補助金に繰り入れられる

- ・ 年次基金は、3年間運用され、その運用益はロータリー財団の管理運営費に活用されます。
- ・ 年次基金と恒久基金運用益の確定時期が異なる為、補助金セミナー等で発表される金額が変わることがあります。
- ・ 恒久基金運用益は、運用益が出ない場合もあります。
- ・ DGで生じた繰越金は、翌年以降のDGに使用することはできず、GGへの繰越金として扱われます。
- ・ DDF配分額大枠の決定は地区ロータリー財団委員会・ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニーの了解のもとに行われます。
- ・ その他、詳細については地区財団委員会へお尋ねください。



補助金の種類と決定機関

『国際ロータリーのロータリー財団』（以下、単に「財団」という。）財団活動資金には地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)があります。それぞれに「補助金」の種類、決定機関が定められています。



- (1) 地区財団活動資金は、地区補助金やグローバル補助金として活用されています。地区内外、海外での奉仕プロジェクト、奨学生への支援や地区直轄プロジェクトに使われています。
- (2) 国際財団活動資金は、グローバル補助金と同額を配分したり、ロータリー財団直接の奉仕プロジェクトに活用されます。
- (3) グローバル補助金は、次の6つの重点分野の一つ以上に該当する比較的中、大規模のプロジェクトに活用する補助金です。

6つの重点分野



平和と紛争予防/紛争解決



疾病予防と治療



水と衛生



基本的教育と識字率の向上



母子と健康



経済と地域社会の発展

ロータリー補助金の概要(地区補助金とグローバル補助金)

地区補助金の概要	
財源等	地区補助金の財源は、地区財団活動資金(DDF)とクラブ拠出金です。当地区では、DDFの概ね50%を地区補助金に配分します。各クラブ等への配分額は、内容や申請クラブ数や申請状況等により減額する場合があります。 事業内容: 「ロータリー財団の使命に関連したプロジェクト及び「ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト」事業。
申請	地区が一括して申請し、一括して補助金を受け取ります。 その後地区から補助金を各クラブ等に送金します。
期間	比較的短期間のプロジェクトです。実施年度の7月からその翌年5月10日までに完了しなければなりません。但し、プロジェクトへの支払いは、地区より入金後に行ってください。
規模	比較的小規模なプロジェクト。(但し、規模に制限はありません。)クラブの継続事業でも3年に1回は申請可。但し、相手先、内容を刷新したプロジェクトにしていただきたい。
奨学生	奨学期間は1年から2年。奨学金は1年間の費用を支援する。 研究分野・留学先を問わず、海外の大学又は大学院で学ぶ方。但し、地区内に本籍、居住地、通学・勤務先のいずれかがあること。
予算	1件当たりのプロジェクトへの補助金「一般応募」は、奉仕プロジェクト費用の80%かつ50万円を上限に配分します。但し、50万円を超え100万円未満の地区補助金申請「特別応募」は、地区へ個別にご相談下さい。 特別応募の場合は、月次の資金管理報告が義務付けられていますので、事前に財団補助金管理委員会より必ず個別説明を受けて下さい。
地域	国内の活動でも、国際レベルの活動でも可能です。 相手国にロータリークラブの有無は問いません。
その他	青少年の旅行を伴う事業は制約事項があります。 奉仕プロジェクトの分野は問いません。 実施済みの地区補助金プロジェクトに対する完了報告書を期限までに速やかに提出しなければなりません。 プロジェクトの終了後残金が生じた場合、補助金は財団に返却していただきます。 グローバル補助金プロジェクトに限り、海外で奉仕活動をするため、またはプロジェクトの調査をするためのロータリアンの旅費は地区補助金で申請できます。

グローバル補助金の概要

財源等	グローバル補助金の財源は、DDFと国際財団活動資金(WF)と拠出金(現金)の組み合わせです。WFの組み合わせ率はDDFには1対1、拠出金(現金)には1対0.5の割合です。個人の用途指定寄付金も対象になります。
申請	プロジェクト1件ごとにクラブ等が直接財団に個別にオンライン申請します。
期間	長期にわたるプロジェクトです。職業研修チーム、(VTT) は短期の場合もあります。
規模	持続性のある成果を上げ、かつ、その成果を測定することができなければならない。比較的大規模プロジェクト。
奨学生	奨学期間は、1年から4年。奨学金の額は、留学年数にかかわらず一括、一定金額を支援する。 6つの重点分野で海外の大学院又は大学院と同等以上の機関で学ぶ方。
予算	1件当たりのプロジェクトは最低30,000ドル以上です。グローバル補助金は15,000ドル以上です。 財団ではGG(グローバル補助金)に対し100%同額を上乗せします。 「クラブと個人の拠出金に対し財団は50%(半額)を上乗せ」を財源枯渇のため2020年7月1日より中止しました。 詳細は個別に地区財団委員会へ相談してください。
地域	2カ国以上のクラブまたは地区が参加する国際プロジェクトのみです。 ロータリークラブが存在する国または地域のプロジェクトのみを対象とします。
その他	「6つの重点分野」の1つ以上に該当するプロジェクトでなければなりません。 実施国側提唱者と援助国側提唱者の両者が必要で、しっかりした相手を選ぶ必要があります。 個別のプロジェクトの残金は必ずWFに返却しなければなりません。 財団がプロジェクトを1件1件直接審査し、補助金を個別に授与します。 ロータリアンの旅費はグローバル補助金では申請できません。(ただし、職業研修チームのチーム・リーダーを除きます。) 2018.7より、グローバル補助金プロジェクト(VTTを含む)実施クラブは、申請前に地区社会のニーズ調査を実施し、その結果を申請書に含めることが義務付けられている。 DDFを使用するプロジェクトについては事前に地区の承認を得てから、オンライン申請をしてください。

RI 第2780地区ロータリー財団 資格取得のためのセミナーや説明会

出席義務者は会長エレクトまたは会長エレクトが指名する会員及びプロジェクト担当者の内から2名以上

地区補助金	グローバル補助金
財団セミナー 1クラブ2名以上	財団セミナー 1クラブ2名以上
地区補助金説明会 1クラブ2名以上 ・1年に2回ある説明会の内、必ず1回出席する	補助金管理セミナー 1クラブ2名以上 ・1年に2回開催するセミナー12か月以内に必ず受講する (修了証を受け取る)
50万円を超え100万円未満の特別応募クラブ 補助金管理セミナー 1クラブ2名以上	上記のセミナーの出席が、MOUをクラブと地区でかわす条件となる

RI 第 2780 地区補助金の制約事項

1. チケット代・入場料(障害者の支援は可)
2. 史跡の標識・モニュメント
3. 文化的イベント・講演会・コンサート等
4. 募金活動
5. 金銭だけの協賛金・寄付金(注)
6. ロータリー行事
7. 土地・建物購入
8. 基金寄付
9. 広報(プロジェクトに必要な広報は可)
10. 商品・景品
11. すでに経費が発生しているプロジェクト
12. 他団体の運営費・管理費
13. 単なる物品の寄贈

注) ロータリアンが直接参加する活動であり、不特定多数の人々のために利用される寄付は可。

ロータリアンの飲食、旅費は原則不可。

(グローバル補助金のプロジェクト関連の旅費は1プロジェクト1回のみ可)

参考資料リスト My Rotary から (<http://rotary.org/jp>)

地域を成功に導くリーダーシップ ロータリー財団委員会編2018-21年度
ロータリー財団補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件(制約事項含む)
グローバル補助金ガイド
重点分野の基本方針
グローバル補助金のテンプレート
グローバル補助金 モニタリングと評価の計画について
ロータリー財団年次報告書2018-2019年度

I. 寄付

1. 寄付分類

寄付分類はこちらから選んでください。寄付者の希望によって選ぶことができます。

年次基金

ロータリーは、世界中の地域社会で、平和の推進、水と衛生の改善、教育の支援、地元経済の促進、母子の健康改善、疾病の治療・予防といった活動にあたっています。年次基金は、このような取り組みを支えます。

年次基金の種類

シェア	寄付の50%が3年後にDDF(地区財団活動資金)に、残り50%はWF(国際財団活動資金)になります。
WF(国際財団活動資金)※1	グローバル補助金に対する上乗せやその他財団プログラムの資金等に活用されます。
重点分野※2	6つの重点分野のいずれかを指定して寄付ができます。

恒久基金

年次基金が今日の活動を支える一方、恒久基金へのご寄付は、未来において持続可能なプロジェクトを実施するために必要な財源となります。恒久基金へのご寄付は投資され、元金が支出されることはなく、利用可能な収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えます。また、遺贈のご寄付は、恒久基金となります。

恒久基金の種類

シェア	利用可能な利益の50%がDDFに、残りの50%がWFになります。使用可能な収益が通知されるのは10月頃です。
WF(国際財団活動資金)※1	利用可能な収益の全額がWFになります。WFは、グローバル補助金に対する上乗せや他財団プログラムの資金等に活用されます。
ロータリー平和センター	ロータリー平和センター維持費や奨学金等、プログラム全体にかかわる費用を支援します。
重点分野※2	6つの重点分野のいずれかを指定して寄付ができ、使用可能な収益がプロジェクトに活用されます。
冠名基金※3	恒久基金累計25,000ドル以上で冠名基金を設立できます。冠名基金を保有している方は、ご自身の基金に寄付を特化することができます。基金番号を寄付送金明細書にご記入ください。

ポリオプラス

ポリオ撲滅活動を支援します。支援例: ワクチン投与、報告・モニタリング、症例分析、輸送手段、ヘルスキャンプの設置、広報活動など

その他の基金

承認されたグローバル補助金への拠出	承認されたグローバル補助金への現金拠出です。送金時には、寄付送金明細書に必ず「補助金番号」を記入してください。
指定寄付	ロータリー平和センター指定寄付、グローバル補助金冠名指定寄付等です。(PHF、PHS等対象外)
その他	その他、臨時に設置された基金(例:災害復興基金)

※1WFは、必要に応じてその5%が運営費のために確保されることがあります。

※2重点分野:①平和と紛争予防/紛争解決、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展

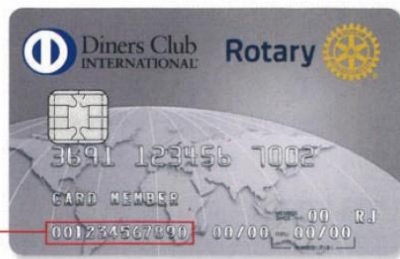
※3冠名基金の設立についてのお問合せは、RI日本事務局の財団室までご連絡ください。

カード

ロータリーダイナースクラブカードが個人とクラブに用意されています。

オリコカードが個人と法人に用意されています。

カードの利用金額の0.3%が自動的にポリオなどに寄付されます。



ロータリー会員IDが刻印されます。

■お問い合わせは、ダイナースクラブ 入会受付まで

0120-041-962 平日10:00~20:00 土・日・祝10:00~18:00
(12/31~1/3はお休みをいただいています)



株式会社オリエントコーポレーション
お問い合わせ 東京 ☎049-271-3330

2.寄付の方法

ご寄付の方法は、主に以下が挙げられます。

寄付金を指定の口座へ送金する

寄付明細書を送った後、以下の口座へ寄付金を送金します。

三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101

名義:公益財団補遺人ロータリー日本財団

※振込先は寄付送金明細書上部にも記載されています。

3.領収証

公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置が受けられます。領収証は、確定申告の際に必要となる重要な書類です。再発行はできませんので、大事に保管してください。

個人向け領収証

発行・到着予定時期(半年ごとにクラブへ発送)

寄付した時期	領収書発行時期	クラブへ到着予定時期
1月～6月までのご寄付	7月末発行	8月初旬到着予定
7月～12月目までのご寄付	1月末発行	2月初旬到着予定

II. 認証

1.個人の認証

ロータリー財団では、個人からのご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、さまざまな認証の機会をご用意しています。個人の認証には以下の種類があります。

寄付分類と対象となる認証

寄付分類名		個人認証の種類				
		「財団の友」会員	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・ソサエティー	メジャー・ドナー アーチ・クラフ・ソサエティー	ベネファクター 遺贈友の会
年次基金	○対象	○対象			×対象外	
恒久基金	×対象外	×対象外			○対象	
ポリオプラス	×対象外	○対象		○対象	×対象外	
その他	グローバル補助金への拠出	×対象外	○対象		×対象外	
	指定寄付	×対象外	×対象外		×対象外	

認 証 の 種 類

「財団の友」会員

年次基金に毎年100ドル以上を寄付する方(個人)が「財団の友」会員となります。ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーもご活用ください。

ポール・ハリス・フェロー/マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローは、寄付分類を年次基金/ポリオプラス/承認されたグローバル補助金への寄付及び移譲を受けたポール・ハリス・フェロー認証ポイントの合計が1,000ドルに達した個人に贈られる認証です。マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1から8までの認証が、1,000ドル毎に累計9,000ドルまで送られます。

ポールハリス・ソサエティ(PHS)

ポールハリス・ソサエティ(PHS)は年次基金/ポリオプラス/承認されたグローバル補助金へ、一括もしくは合計で、毎年1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証です。

メジャードナー

寄付の分類に関係なく寄付の累計が10,000ドル、年次基金/ポリオプラス/恒久基金/指定寄付の累計に達した会員。

アーチ・クランフ・ソサエティ

寄付分類に関係なく、寄付の累計が250,000ドルに達した会員。

ベネファクター

恒久基金への寄付又は誓約額1,000ドル以上の個人に贈られる認証です。この認証にはレベルがないため、初めて恒久基金寄付の累計が1,000ドル又は1,000ドル以上の誓約をしたときに一度だけに商品が送られます。また、遺贈友の会入会もベネファクターの認証の対象となります。

遺贈友の会

遺産計画で、1万ドル以上のご寄付を誓約した個人または夫妻が「遺贈友の会」会員となります。

詳細は My Rotary をご参照下さい。

2. クラブのバナー認証／感謝状

認証を受けたクラブには、認証品としてバナー(5種類)や感謝状(1種類)が贈られます。

クラブ表彰

100%「Every Rotarian, Every Year」クラブ

一年度中に正会員全員が、年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)

100%ロータリー財団寄付クラブ

一年度中に正会員全員が、寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)

100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ

一年度中に正会員全員が、一括でも合計でも1年度中に1,000ドル以上を寄付したクラブに贈られます。対象となる寄付分類は、年次基金／ポリオプラス／承認されたグローバル補助金です。(認証を受けるための手続きは不要)

年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

地区内で、一年度中に一人当たりの年次基金への平均寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。(認証を受けるための手続きは不要)※クラブは一人当たりの年次基金への平均寄付額※が最低50ドルに達していなければなりません。



留意点

- 一人当たりの平均寄付額は、年度初め(7月1日)の会員数を基に計算します。この計算に使う寄付額には、年度途中の退会者、新入会員または法人からの寄付も含まれます。
- 「正会員全員からの寄付」の対象となるのは、6月30日現在の正会員となります(6月30日退会者含む)。年度中の退会者、新入会員は含まれません。

100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ

クラブの正会員全員がポール・ハリス・フェローになっているクラブに贈られます。(1度限り)

- このバナー認証を受けるには、認証を申し込む時点で、クラブの正会員全員がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。My ROTARYから「クラブ認証概要レポート」にて確認することができます
- クラブには地区経由でバナーが贈られます。1度限りのこの認証は、年度を通じて随時授与されます。



申請方法

クラブが要件を満たしていることを「クラブ認証概要レポート」で確認した上で、申請書を提出します。年度を通じて随時授与されます。申請書には地区ガバナーとクラブ会長の署名が必要となります。申請書は巻末の書式をご利用下さい。ワードの書式をご希望の際は、財団室までご連絡下さい。

End Polio Now感謝状

ポリオプラスへ1,500ドル以上を寄付したクラブに贈られる感謝状です。

ロータリー賞

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブは、各種目標を達成することで、「ロータリー賞」を受賞することができます。財団への寄付に関する項目もあり、受賞を目指すクラブは、受賞のための項目の詳細について、会長テーマと一緒に発表されるパンフレットをご確認下さい。受賞条件は会長のテーマや目標によって毎年変わります。

ロータリー財団功労表彰状

ロータリー財団と関連した活動に積極的に取り組んだロータリアンを称える賞です。

推薦者:地区ロータリー財団委員長(地区ガバナーの承認が必要)

推薦期間:11月～12月

表彰形式:電子形式の表彰状

リソース:[オンラインの推薦フォーム](#)

ロータリー財団特別功労賞

ロータリー財団において模範的な奉仕を实践したロータリアンに与えられる財団最高の賞です。ロータリアンは、功労表彰状を受賞後、少なくとも丸4年が経過してから、財団特別功労賞の候補者となる資格を得ます。

推薦者:地区ガバナー

推薦期間:1月1日～2月28/29日

表彰形式:ピンおよびクリスタルの表彰

リソース:[オンラインの推薦フォーム](#)

[説得力のある推薦書を書くためのヒント\(PDF\)](#)

<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/learn-topic/awards>

ロータリー財団地区奉仕賞

財団プログラムを通じて優れた奉仕活動を実践したロータリアンを表彰するものです。

推薦者:地区ガバナー(地区財団委員長から提出された推薦を受理)

推薦期間:通年(地区大会前が理想的)

表彰形式:電子形式の表彰状

リソース:[ロータリー財団地区奉仕賞のテンプレート\(PDF\)](#)

財団認証ポイントについて



財団認証ポイントとは何ですか。また、ポイントはどのように貯まるのですか。

財団認証ポイントとは、年次プログラム基金またはポリオ・プラスを通じてロータリー財団に寄付をした方、あるいは財団補助金の提唱者負担金として寄付をした方に授与されるものです。これらの寄付をした方には、1米ドルにつき1ポイントが与えられます。恒久基金への寄付は財団認証ポイントの対象とはならないことにご留意ください。

寄付者は、自分の認証ポイントを使って（移譲することによって）、自分以外の人をポール・ハリス・フェロー（またはマルチプル・ポール・ハリス・フェロー）にすることができます。財団認証ポイントは、寄付者が亡くなるまで、または寄付者がポイントを使い切るまで、寄付者ご本人のものとして保存されます（ただし、大口寄付者が亡くなった場合はその配偶者が認証ポイントを使用することができます）。

財団認証ポイントを移譲するには、どうすればよいですか。

一度に移譲できるのは最低100ポイントとなり、認証ポイント移譲の要請書式を提出する際に承認の署名が必要となります。

- ・個人が所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、寄付者ご本人のみとなります。
- ・クラブが所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、クラブ会長のみとなります。
- ・地区が所有する認証ポイントの移譲を承認できるのは、地区ガバナーのみとなります。

寄付者個人の認証ポイントをクラブまたは地区に移譲することはできない場合があります。

亡くなったロータリアンの財団認証ポイントを移譲することはできますか。

いいえ。亡くなったロータリアンの財団認証ポイントは無効となります。ただし、例外として、亡くなった方が大口寄付者である場合には、その配偶者（またはパートナー）がご存命中に認証ポイントをお使いいただけます。

企業や団体もポール・ハリス・フェローとなることができますか。

いいえ。ポール・ハリス・フェローとなることができるのは個人に限られます。その代わりに、1,000米ドル以上のご寄付を行った企業や団体には、感謝状（財団が発行する表彰状）を贈ることができます。

亡くなった方にポール・ハリス・フェローの称号を贈ることはできますか。

はい。寄付者は、メモリアル・ポール・ハリス・フェローの要請をすれば、亡くなった方をポール・ハリス・フェローとすることができます。詳しくは日本事務局財団室までお問い合わせください。

財団認証ポイントを大口寄付者の認証に使うことはできますか。

いいえ。大口寄付者の認証は、個人による直接寄付の累積実額のみが適用されます。

どの報告書を見れば、財団認証ポイントを確認できますか。

会員アクセスを通じて、クラブと地区の指導者はクラブ認証概要報告書（Club Recognition Summary）を見ることができます。この報告書に、認証額、財団認証ポイント、現在のポール・ハリス・フェローのレベル、およびポール・ハリス・フェロー認証の（次の）レベルに達したことを示すデータが記載されています。

個人の寄付者は、会員アクセスを通じて、自分の寄付履歴、認証額、財団認証ポイントを見ることができます。また、財団からご自分の寄付履歴報告書（Donor History Report）を取り寄せることもできます（日本事務局財団室までご連絡ください）。

財団認証ポイントについて お問い合わせ：RotaryFoundation.Japan@rotary.org

クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)にある「認証額(recognition amount)」と「財団認証ポイント(FOUNDATION recognition point)」の違いは何ですか。

認証額(Recognition amount)とは、本人の寄付により累積したポール・ハリス・フェロー認証の額、ならびにほかの人、クラブ、地区から移譲された財団認証ポイントが反映されています。個人に授与された財団認証ポイントは、大口寄付者の認証には適用されず、クラブ認証概要報告書に記載されるのは最高9,000ポイントまでとなります(9,000ポイントを超えるポイントがある場合には「+」が表示されます)。

利用可能な財団認証ポイント(Available FOUNDATION recognition points)は、本人による財団への直接寄付の累積額を反映したポイント数を示しています。記載されているポイントはすべて、移譲を通じて自分以外の人をポール・ハリス・フェローに指定するために使用できます。

クラブと地区も財団認証ポイントを貯めることができますか。

はい。クラブは「クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)」で、その時点のクラブの認証ポイントを確認することができます。

地区の認証ポイントは、「寄付履歴報告書(Donor History Report)」に記載されています。この報告書が必要な地区は、日本事務局財団室までご連絡ください。

財団への寄付を奨励するために財団認証ポイントを利用することができますか。

会員からの寄付に対し、これと同額の認証ポイントをクラブがこの会員に移譲(マッチング)することで、年次プログラム基金への寄付を奨励できます。これにより、クラブの年次寄付目標を達成したり、100%ポール・ハリス・フェロー・クラブを実現する可能性も高まるでしょう。

100%ポール・ハリス・フェロー・クラブに向けたクラブの状況は、「クラブ認証概要報告書(Club Recognition Summary)」に記載されている正会員の認証額(recognition amounts)でご確認いただけます。

また、年次寄付目標に向けたクラブの寄付状況は、「月次寄付報告書(Monthly Contribution Report)」でご確認いただけます。

財団認証ポイントが使用できる認証の機会

<p>ポール・ハリス・フェロー ポール・ハリス・フェローの認証は、直接寄付または累積額のいずれかの形で、年次プログラム基金、ポリオ・プラス、国際財団活動資金(WF)に対し、または財団補助金の提唱者寄付として、1,000米ドル以上を寄付した個人(またはその名義で寄付された個人)への感謝を表すための認証であり、認証状と認証ピンが贈られます。また、ポール・ハリス・フェローのメダルも、一つ15ドルでshop.rotary.orgからご注文いただけます。</p>	
<p>感謝状 時に、寄付者が1,000米ドルを寄付することによって、企業や組織への感謝の意を表したいと希望する場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象に行われるものであるため、その代わりとしてこれらの企業や組織に「感謝状」が贈られます。</p>	
<p>マルチプル・ポール・ハリス・フェロー マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証は、最初の1,000ドルの後に行われる寄付1,000ドルごとに(例: 2,000ドル、3,000ドルなど)授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。</p>	2,000～2,999.99米ドル—サファイア1個 3,000～3,999.99ドル—サファイア2個 4,000～4,999.99ドル—サファイア3個 5,000～5,999.99ドル—サファイア4個 6,000～6,999.99ドル—サファイア5個 7,000～7,999.99ドル—ルビー1個 8,000～8,999.99ドル—ルビー2個 9,000～9,999.99ドル—ルビー3個



財団認証ポイントについて お問い合わせ : RotaryFoundation.Japan@rotary.org



ポリオ・プラス

ポリオ・プラスは、国際ロータリーの最優先プログラムです。世界からポリオ（日本名「急性灰白髄炎（きゅうせいかいはくずいえん）」一般名「脊髄性小児麻痺」（せきずいせいしょうにまひ）が撲滅されるまでは、他のいかなるプログラムより優先されるものです。

全世界からポリオを撲滅しようというロータリアンの願いが、叶えられようとしています。本当にあと一息です。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、国際大会で、ポリオ撲滅活動を支援するパートナーシップの拡大として、ロータリアンが寄付した金額の倍額を寄付すると発表しています。

ロータリーがポリオ撲滅に寄せる寄付に対して、ゲイツ財団が2倍の額を上乗せすることになります。（年間3,500万ドルまで）。資金確保も可能となります。

皆さんがポリオ・プラスに寄付していただいた金額が3倍の金額になります。

ロータリーは、1979年にフィリピンの子供たちにポリオ予防接種をはじめて以来、パートナー団体と共に懸命に活動をし、全世界でポリオの発症数を99.9%減らすことに成功しました。今、あと少しでポリオを撲滅できるところまで来ています。（2019年常在国パキスタン36、同アフガニスタン3、同ナイジェリア0です。（野生株によるポリオ症例数）

しかし、撲滅を完全に成し遂げるには、皆様からの支援が欠かせません。支援にはさまざまな方法があります。わずかな時間でも、長時間を費やしての支援でも、世界でポリオを撲滅して、子供たちを一生ポリオから守るために、“一人ひとりに出来ること”を実行することが大切です。

ロータリアンはこれまで、122カ国、20億いじょうの子供たちへのポリオ予防接種を支援してきました。わずか60円ほどのワクチンで、一人の子どもを生涯、ポリオから守ることが出来ます。

2020-21年度2780地区では、年次基金寄付は、1人当たり200ドル以上、ポリオ・プラスへの使途指定寄付金は、1人当たり40ドル以上をお願いしています。

職業研修チーム(VTT)の概要

職業研修チーム(VTT)とは、専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。クラブや地区は、このVTTを支援するために、当地区ではグローバル補助金を使うことができます。

VTTの利点

VTTは長年にわたるロータリーの職業研修への取り組みを土台としています。活動内容はチームによって異なりますが、例えば、心臓外科手術と治療について医師や看護師を研修したり、幼児教育に関するベストプラクティスを学んだり、新しい灌漑技術を農家に指導するなど、さまざまな活動が可能です。効果的なVTTの実施により、地域社会の人びとが自力で問題を解決し、生活を改善する力を身に付けることができます。

	グローバル補助金
資格要件	重点分野のいずれか1つ以上に関連し、チームメンバーもしくは地域社会の人びととのスキルを高め、持続可能・測定可能な成果をもたらす活動であること。2カ国のロータリークラブまたは地区が提唱者となる。1件の補助金で、複数のチームを派遣することも可能。
チームの構成	該当する重点分野において最低2年の職歴を有する少なくとも2名のメンバー（ロータリアンであるなしを問わない）と、重点分野に関する専門知識、国際経験、一般的なロータリーの知識を有するロータリアンのチームリーダー1名で構成。ただし、事情によっては、ロータリアンでない人がチームリーダーになることを財団が許可することもある。参加者の年齢制限なし。
訪問期間	提唱者が決定
予算	最低30000米ドル

※海外のパートナー(共同提唱者)を探すには

VTTのパートナー探しに当たり、財団の職員が地区を援助することはありません。従って、地区は、ロータリーアイデア応援サイトを利用したり、ロータリーの国際会合やプロジェクトフェアでほかのロータリアンとの関係を築くよう奨励されています。

ロータリー平和センタープログラムとは

- ① このプログラムは、ポール・ハリス没後 50 周年を記念し創設されたポリオ撲滅に次ぐ重要なプログラムです。当初はロータリーによる平和大学設立構想でした。
- ② 世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築く事を目的とした奨学金(平和フェロー)プログラムです。
- ③ 世界には「修士号取得プログラム」を学ぶ5つのロータリー平和センター(6校の提携大学)と、2校の「専門修了証取得プログラム」提携大学があります。
 - ・毎年 130 名が世界中から競争選考されています。(修士号 50 名、専門能力 80 名)
- ④ その1つが三鷹の国際基督教大学にあります。
 - ・日本では近隣 6 地区(ホストエリア)と協力して援助しています。
- ⑤ この素晴らしいプログラムを日本中に認知頂き、優秀な日本人を世界に送り出しましょう!

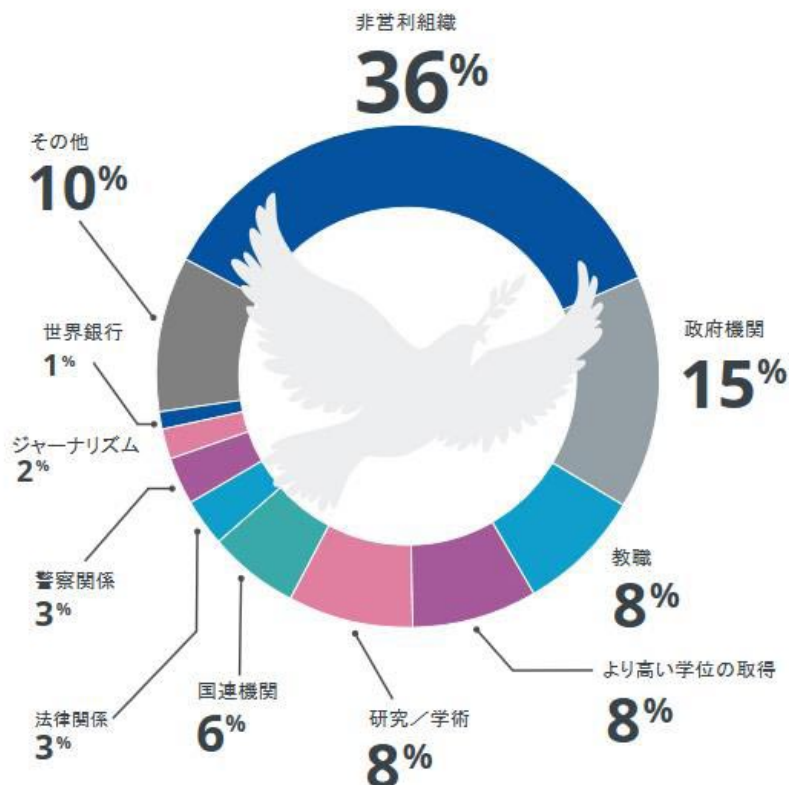
7カ所のロータリー平和センターと8校の提携大学



提携大学とプログラム

奨学金プログラム	修士号取得プログラム	専門修了証取得プログラム
目的	明日のリーダーを育成	今日のリーダーを強化
期間	15～24 カ月(大学により異なる)	1 年間(オンライン学習期間含む)
ロータリー平和センターの数	5	2
提携大学	デューク大学/ノースカロライナ大学 国際基督教大学 ブラッドフォード大学 クイーンズランド大学 ウプサラ大学	チュロンコン大学 マケレレ大学 ※マケレレ大学の候補者はこの地域の出身者がこの地域で活動している者に限る
フェローシップ受領者数	毎年 50 人(各平和センターに 10 人まで)	毎年 80 人(各センター 20 名 × 2)
実地研修	夏季休暇中、2～3 カ月の実践的なインターンシップ	実地研修を含む 10 週間の現地研修

平和フェローの進路



ロータリー平和センターは平和構築に力を入れるロータリアンの支援を受けて、大きな成果を挙げてきました。2002年に創設されて以来、1,300人以上のフェローを輩出し、現在さまざまな機関・団体の要職に就いて、平和をめざす任務に取り組んでいます。

卒業したフェローのうち、日本の地区から海外に派遣した平和フェローの数は、37名に過ぎません。

(2019年7月現在)

1人でも多く、日本人の平和フェローを海外の平和センターへ送り出すことが我々の使命だと考えます。

また、当地区にありますICU平和センターを卒業した平和フェローは153名です。



(第16期生修了を祝う会)

申請資格と選考基準

申請者は、以下を備えていなければなりません。

- ・英語に堪能であること
- ・学士号を取得していること
- ・異文化間の理解と平和への強いコミットメントがあること
- ・優れたリーダーシップスキルを実証していること

- ・関連分野において少なくとも3年間のフルタイムの職歴を有していること(修士課程プログラム)

- ・関連分野において少なくとも5年間のフルタイムの職歴を有していること
(専門能力開発修了証プログラム)
- ・平和推進のための自分の計画がどのようにロータリーの使命と合致するかについて説明できること
(専門能力開発修了証プログラム)
- ・マケレレ大学平和センターの候補者は、この地域の出身者かこの地域で活動している者でなければならない

- ・申請はロータリークラブを通じ全てウェブサイト経由で行われ、世界審査によってフェローが選出されます。
申請はロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)をご覧ください。

ロータリアンの役割

- ① 日本はホストエリア制度を採用しています。ホストエリアは、ロータリー平和センターの1つであるICU(国際基督教大学)の所属する第2750地区とその周辺の地区で構成され、現在は下記の6つの地区が担当しています。
2580地区・2590地区・2770地区・2780地区・2790地区・2750地区
- ② ロータリー平和センターの所在地区である第2750地区の過去ガバナーが、ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーターとして任命されています。
- ③ ホストエリア連絡協議会を設置し、コーディネーターが中心となり、6地区より委員及びカウンセラーの推薦を頂き、年に数回会合を持ち、TRF指定のプログラムやフェローの支援をしています。
- ④ 日本では、2004-05年度より、ロータリアン一人15円、合計で約130万円強のご協力を頂いており、フェローの広島旅行・TRF指定の会合の経費に使われています。

ホストエリア連絡協議会

- ① ロータリー平和センター年次セミナー(ICU主催の研究発表)の協力
- ② ロータリー平和センターセミナーの開催(TRF指定)
- ③ フェローオリエンテーションの開催(TRF指定)
- ④ カウンセラーオリエンテーションの開催(TRF指定)
- ⑤ その他
 - a)カウンセラー就任の要請
 - b)来日フェローとカウンセラーの初顔合わせ会の開催
 - c)フェロー修了を祝う会開催
 - d)広島研修旅行の支援(広島・山口地区の協力を得て実施)
 - e)RI及びTRF役員の来日時の支援
 - g)フェローとの日本文化交流会開催



(第18期生初顔合わせ会)

2021-22 年度



ロータリー奨学生募集

応募資格

- (1) ロータリアン、ロータリー職員、その直系親族（配偶者、養子を含む）でないこと
- (2) 留学先の言語に堪能で、教育機関から（無条件の）入学許可が得られること
- (3) 2021年7月～2022年6月の間に就学が開始できること



ロータリー財団は、世界的人道的ニーズや平和に貢献していく若者を育成するため、奨学金を提供しています。

奨学金の種類

A) ロータリー奨学金(グローバル補助金)		募集人数: 若干名	
金額	30,000～36,000ドル	期間	1～2年
対象	下記の6分野に関連する研究対象で、海外の大学院又は大学院同等以上の機関で学ぶ方 ①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展		

B)	新型コロナウイルスの影響により、2021-2022年度出用のみの奨学生の募集は致しません。		募集人数: 若干名
金額			
対象			用のみ

選考ステップ

第1次【書類選考】申請書、小論文
2020年10月2日(金)までに、最寄りのロータリークラブ(HP参照)へ申請書類を提出し推薦を得る。

第2次【面接】と【語学試験】
日時: 2020年10月31日(土) 9:00～
場所: 国際ロータリー第2780地区事務所

試験後3日以内に結果発表、全ての応募者へ直接メールでご連絡します。
※合格した場合、11月15日のオリエンテーションに参加が必須となります。

※いずれの奨学金も、事前に支出項目の承認を得た後2021年夏に一括支給

国際ロータリーとは...

1905年にシカゴで創設されてから110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが会員となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。
※第2780地区とは、神奈川県西部(横浜市・川崎市を除く神奈川県全域)を指します。

ロータリークラブとは...

世界各地のロータリークラブは地元で根ざして活動しています。クラブの会員(通称「ロータリアン」)は、交流やボランティア活動を通じて視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を培っています。

ロータリー財団とは...

地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリーの人道的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。

申請に関するお問い合わせ

国際ロータリー第2780地区ガバナー事務所

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501

TEL: 0466-25-8855 Email: g-office@rid2780.gr.jp

申請書ダウンロード等ははこちらから⇒ <https://rid2780.gr.jp/>

[住所]

[電話]

[Email]

ロータリークラブ



応募にあたっての注意事項

- (1) 第 2780 地区内にあるロータリークラブの推薦を得ること
- (2) 選考終了後、地区主催のオリエンテーション、及び指定された会合・行事に出席すること
- (3) 留学前/中、帰国後を通して、推薦クラブ、受入クラブ、第 2780 地区との連絡を維持すること
- (4) 奨学金の使用は、支給開始後にかかる費用に限る
(※支払い済みの費用に充てることは不可)
- (5) 留学を終了した後は、学友(OB/OG)活動に参加すること

よくある質問

Q どちらの奨学金の条件も満たしている場合、二重で応募できますか？⇒グローバル補助金奨学金に応募してください。地区補助金にも同時エントリーされます。

Q 海外からも応募できますか？⇒応募はできますが、試験とオリエンテーションの際にお帰国して頂く必要があります。

応募要項

(1) 応募受付 各ロータリークラブで受付(面談) ※地区事務所で書類が受理された後、受験者に試験案内が届きます。

(2) 応募〆切 2020年10月2日(金)までに、最寄りのロータリークラブへ

(3) 必要書類

a 奨学金プログラム応募申請書

※ 国際ロータリー第 2780 地区HP (<https://rid2780.gr.jp>) 『ロータリー奨学金』ページよりダウンロード

※ 奨学金の種類(グローバル/地区)を確認し、記入してください。

b 小論文(用紙:A4判 横書き 日本語および留学先言語にて各1部提出)

- ✓ 得意な学科と今後の課題、職歴、職業上の目的や目標、あなたの人生におけるその他の重要な出来事について明記して下さい。(2枚以内)
- ✓ 奨学金を申請する理由、希望専攻分野と将来の職業プラン、及びこれからの計画がどのように国際理解と世界平和というロータリー財団の使命を支援し、貢献しうるかについて説明した詳細な趣旨声明。なお、希望教育機関を選択した理由と選ぶにあたって参照した情報源についても明記して下さい。(2枚)
- ✓ あなたの主な関心事や活動についての要約。ただし、それらにおいてあなたが指導的役割を果たしているものであること。講演の経験、社会奉仕等の活動歴があれば併せて明記(1枚)

※各用紙の右上に、あなたの氏名及び推薦ロータリークラブの名前を記入して下さい。

c 教授または上司の推薦状(2人)

平和フェロシップ(奨学金)に挑戦してみませんか？

ロータリー平和フェロシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれる最高100名のフェローは世界7校の大学に設置された6つの「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加します。

ロータリー平和センター(提携大学)※1

クイーンズランド大学(オーストラリア)、ブラッドフォード大学(英国)、国際基督教大学(日本)、ウプサラ大学(スウェーデン)、デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)、チュロンコン大学(タイ)およびマケレレ大学(ウガンダ)※2

※1 母国の平和センターを選択できない場合があります

※2 アフリカ研究者・居住者、アフリカで仕事をした経験のある人対象

◎詳細と申請方法はこちら www.rotary.org/ja/peace-fellowships

ロータリー財団の歴史

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

著名な元ロータリー財団奨学生

元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は、1951年、日本人として2人目のロータリー国際親善奨学生となりました。「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々との交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。

(www.rotary.org より)

地区R財団委員会 2020. 7～2021. 6 スケジュール案

2020年	
7月	他に地区R財団委員会(委員長会議)1～2回
7月 14日(火)	地区R財団合同委員会・原則として定例は第2火曜日17:00～
7月 15日(水)	第2ゾーン戦略計画セミナー2日目の財団部門
8月	地区財団会計監査
8月	地区R財団学友会 総会
8月 23日	平和フェローシップ 初顔合わせ
9月 5日(土)	平和フェローシップ オリエンテーション/歓迎会(中止)
9月 8日(火)	地区R財団合同委員会
9月 19日(土)	地区R財団セミナー・補助金管理セミナー ミナパーク藤沢
10月 13日(火)	地区R財団合同委員会
10月 18日(日)	地区大会
10月 24日(土)	第1回目地区補助金説明会
10月 31日(土)	財団奨学生選考会
11月 10日(火)	地区R財団合同委員会
11月 15日(日)	財団奨学生オリエンテーション
11月 25日(火)	ロータリー研究会(オンライン)
日付未定	ロータリー財団地域セミナー(オンライン)
12月 8日(火)	地区R財団合同委員会+懇親会
2021年	
1月 12日(火)	地区R財団合同委員会
1月 30日(土)	第2回目地区補助金説明会・希望により補助金管理セミナー
2月 7日(日)	R財団奨学生 帰国報告会
2月 9日(火)	地区R財団合同委員会
2月 27日(土)	地区チーム研修セミナー
3月 5日(金)	地区研修・協議会 リーダー・サブリーダー打合せ会議
3月 9日(火)	地区R財団合同委員会
3月 13日(土)	PETS ミナパーク藤沢
3月 31日(水)	地区補助金申請締め切り
4月	R財団奨学生 オリエンテーション
4月 1日(木)	R財団奨学生 募集開始
4月 6日(火)	地区補助金予備選考会
4月 13日(火)	地区補助金プレゼン選考会
4月 25日(日)	地区研修・協議会 日本大学
5月	平和フェローシップ 日本文化交流会
5月 11日(火)	地区R財団合同委員会
5月 31日(月)	平和フェローシップ 申請締め切り
6月	R財団奨学生 壮行会
6月	ロータリー平和センター 年次セミナー
6月	ロータリー平和センター 修了を祝う会
6月 8日(火)	地区R財団現・次年度合同委員会+懇親会
6月 12日(土)～15日(火)	台北国際大会

DDFの配分3年分 (、2018-19年度、2019-20年度、2020-21年度)

2020.07.10現在

実施年度	計画年度	資金年度	収入	ドル	支出	ドル	残高(繰越金)
2018-19 (確定済) 脇年度	2017-18 大谷年度	2015-16 田中年度	2015-16年度年次寄付の50% 2017-18年度の恒久基金収益の50% 2017-18年度からの繰越金	188,889 26,760 21,854	ポリオプラスへの寄付 国際研究のためのロータリーセンターへ 地区補助金 グローバル奨学生(2018-19年度)2名 グローバル補助金(D3662プロジェクト) グローバル奨学生(2019-20年度)1名 グローバル補助金(秦野中)	50,000 0 94,250 34,000 10,000 17,000 26,420	5,833
			計	237,503	計	231,670	5,833

実施年度	計画年度	資金年度	収入	ドル	支出	ドル	残高(繰越金)
2019-20 (確定) 杉岡年度	2018-19 脇年度	2016-17 佐野年度	2016-17年度年次寄付の50% 2018-19年度の恒久基金収益の50% 2018-19年度地区補助金からの繰越金 2018-19年度からの繰越金	204,956 27,950 16,254 5,833	ポリオプラスへの寄付※1 国際研究のためのロータリーセンターへ 地区補助金(奨学金) 地区補助金(プロジェクト) グローバル補助金(VTT) グローバル奨学生(2019-20年度)1名 グローバルプロジェクト	30,000 25,000 21,000 86,730 40,000 17,000 0	35,263
			計	254,993	計	219,730	35,263

実施年度	計画年度	資金年度	収入	ドル	支出	ドル	残高(繰越金)
2020-21 (予定) 久保田 年度	2019-20 杉岡年度	2017-18 大谷年度	2017-18年度年次寄付の50% 2019-20年度の恒久基金収益の50%※2 2019-20年度からの繰越金※3 (2018-19年度恒久基金収益50% の27,950ドルを含む)	222,070 未確定 35,264	ポリオプラスへの寄付 国際研究のためのロータリーセンターへ 地区補助金(奨学金) 地区補助金(プロジェクト) 地区補助金(管理費) 地区補助金(臨時費) グローバル奨学生(2020-21年度)2名 グローバルプロジェクト	30,000 25,000 27,000 82,215 500 14,287 34,000 20,000	24,332
			計	257,334	計	233,002	24,332

杉岡実施年度 ※1: 余剰金が入ったため、ポリオ11000ドル→30000ドル 久保田実施年度 ※2: 2020年7月における見込み額
※3: 実際には、前年度の恒久基金の収益が入る



過去3年分ロータリー財団寄付
(各年度6月末寄付状況)

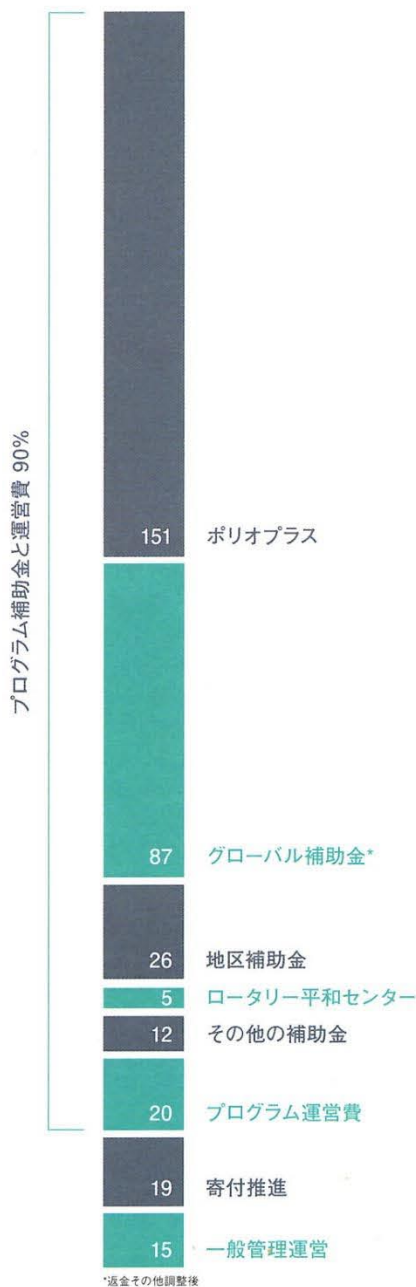
年次寄付/ポリオ：一人当たり(%)内は達成率
恒久基金：6月末合計 単位=USドル

	クラブ名	2016-17年度				2017-18年度				2018-19年度			
		会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金	会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金	会員数	年次	その他(ポリオ)	恒久基金
1	横須賀	112	200 (100)	59 (147)	1000	114	238 (119)	40 (100)	2000	122	240 (120)	48 (121)	2000
	横須賀北	23	446 (223)	55 (138)	0	24	200 (100)	55 (136)	0	24	200 (100)	40 (100)	0
	三浦	25	142 (71)	15 (36)	1000	23	35 (18)	9 (23)	0	26	126 (63)	30 (75)	0
	横須賀西	16	177 (89)	40 (100)	0	16	168 (84)	38 (94)	0	16	200 (100)	40 (100)	0
	横須賀南西	15	117 (59)	0	0	17	110 (55)	21 (53)	0	16	103 (52)	21 (53)	0
	計	191	214 (107)	47 (116)	2000	194	179 (96)	36 (91)	2000	204	207 (103)	42 (106)	2000
2	鎌倉	76	200 (100)	33 (82)	2000	79	187 (94)	35 (88)	2000	85	160 (80)	12 (31)	0
	逗子	53	123 (62)	52 (129)	1000	51	184 (92)	52 (131)	1000	47	181 (91)	51 (127)	1000
	鎌倉大船	15	70 (35)	43 (107)	1127	16	180 (90)	40 (100)	154	16	174 (87)	40 (100)	145
	葉山	22	264 (132)	44 (109)	1000	24	208 (104)	42 (104)	0	25	224 (112)	45 (112)	2000
	鎌倉中央	20	160 (80)	40 (100)	0	19	94 (47)	40 (100)	0	21	116 (58)	38 (95)	0
	計	186	171 (85)	41 (102)	5127	189	179 (90)	42 (104)	3154	194	170 (85)	31 (77)	3145
3	藤沢	39	211 (106)	59 (149)	0	46	181 (91)	50 (124)	1000	45	167 (84)	54 (134)	0
	藤沢西	18	213 (106)	62 (155)	0	19	203 (101)	53 (134)	0	21	192 (96)	38 (95)	0
	藤沢北	17	149 (74)	49 (123)	1000	17	153 (76)	52 (131)	0	16	175 (88)	35 (88)	0
	藤沢東	34	416 (208)	42 (105)	0	36	124 (62)	28 (71)	2026	37	273 (137)	76 (191)	1000
	藤沢北西	24	205 (103)	55 (137)	1000	23	200 (100)	47 (116)	1000	18	200 (100)	40 (100)	0
	藤沢南	42	70 (35)	9 (23)	0	37	137 (68)	8 (20)	0	37	217 (108)	47 (116)	0
	ふじさわ湘南	36	559 (280)	55 (138)	10000	34	194 (97)	63 (157)	10000	33	526 (263)	43 (106)	0
	かながわ湘南	26	127 (64)	34 (86)	0	25	158 (79)	30 (75)	30231	26	95 (48)	8 (19)	227
アーカス湘南	31	44 (22)	17 (43)	158	15	819 (409)	57 (144)	1000	10	387 (193)	153 (383)	210	
	計	267	230 (115)	41 (101)	12158	252	205 (103)	41 (102)	45257	243	246 (123)	50 (125)	1437
4	茅ヶ崎	49	181 (90)	52 (131)	1000	48	250 (125)	50 (126)	0	45	232 (116)	56 (141)	1000
	寒川	30	142 (71)	50 (125)	1000	28	174 (87)	51 (126)	0	33	189 (94)	62 (154)	0
	綾瀬	39	185 (92)	49 (123)	1000	35	190 (95)	40 (100)	0	35	203 (101)	65 (163)	0
	茅ヶ崎湘南	50	199 (100)	42 (104)	1000	50	264 (132)	38 (95)	1000	50	187 (93)	52 (131)	1000
	茅ヶ崎中央	49	114 (57)	74 (185)	0	52	116 (58)	34 (85)	0	50	124 (62)	40 (101)	0
	綾瀬春日	27	180 (90)	46 (115)	1000	25	185 (92)	49 (123)	1000	23	200 (100)	63 (156)	0
	計	244	167 (83)	53 (132)	5000	238	199 (100)	43 (106)	2000	236	186 (93)	55 (137)	2000
5	相模原	55	101 (50)	48 (121)	1000	66	134 (67)	29 (73)	1000	66	253 (127)	35 (89)	0
	津久井	10	220 (110)	48 (120)	0	11	91 (45)	37 (93)	0	9	94 (47)	36 (89)	0
	相模原南	50	336 (168)	45 (113)	0	51	185 (92)	22 (55)	0	51	165 (83)	12 (30)	0
	相模原中	36	209 (105)	8 (21)	0	37	140 (70)	27 (66)	0	37	150 (75)	0	0
	相模原西	57	82 (41)	72 (181)	2000	63	161 (81)	4030 (10,074)	0	56	169 (84)	67 (168)	1000
	相模原東	26	160 (80)	0	0	27	139 (69)	3 (7)	1000	23	164 (82)	0	0
	相模原グリーン	54	126 (63)	41 (103)	0	55	134 (67)	41 (103)	1000	54	150 (75)	43 (106)	0
	相模原大野	14	207 (103)	105 (263)	2000	13	240 (120)	131 (327)	1000	14	216 (108)	128 (320)	1000
	津久井中央	17	125 (63)	79 (198)	0	17	202 (101)	48 (119)	0	16	181 (91)	80 (200)	0
	相模原柴胡	24	111 (56)	0	0	26	119 (59)	42 (104)	1000	25	81 (41)	6 (16)	0
	相模原橋本	46	100 (50)	1000 (2,500)	0	44	105 (53)	115 (288)	1071	49	303 (151)	145 (362)	1177
相模原ニューシティ	38	24 (12)	0	0	43	113 (56)	44 (111)	1001	44	88 (44)	40 (100)	1000	
相模原かめりあ									28	232 (116)	6 (14)	1000	
	計	427	71 (143)	143 (356)	5000	453	143 (72)	599 (1,497)	7072	472	182 (91)	46 (114)	5177
6	厚木	43	179 (89)	59 (148)	0	41	198 (99)	59 (148)	0	42	169 (85)	51 (128)	1000
	大和	35	169 (84)	39 (98)	1078	32	186 (93)	176 (441)	0	31	143 (72)	40 (100)	0
	座間	21	71 (36)	48 (119)	1000	14	93 (46)	50 (125)	0	16	94 (47)	6 (14)	2000
	大和中	42	234 (117)	57 (143)	1000	40	190 (95)	34 (84)	1000	34	109 (55)	29 (72)	1000
	厚木中	46	174 (87)	49 (121)	2000	36	184 (92)	55 (138)	0	28	170 (85)	55 (138)	0
	大和田園	28	121 (61)	24 (61)	2000	29	393 (197)	56 (140)	1000	30	100 (50)	20 (50)	0
	海老名	47	145 (73)	14 (35)	0	51	144 (72)	16 (39)	0	51	159 (80)	14 (36)	0
	海老名樺	36	305 (152)	52 (130)	1000	38	216 (108)	49 (123)	0	38	180 (90)	51 (127)	0
	厚木県央	38	141 (70)	30 (74)	2000	41	119 (60)	56 (141)	0	41	133 (66)	23 (58)	0
本厚木								0	37	68 (34)	6 (15)	0	
	計	336	177 (89)	41 (103)	10078	322	191 (95)	58 (145)	2000	348	136 (68)	30 (75)	4000
7	秦野	49	200 (100)	39 (97)	1000	50	207 (103)	38 (95)	1000	48	190 (95)	36 (91)	1000
	伊勢原	55	135 (68)	41 (104)	1000	61	161 (80)	41 (102)	1000	61	220 (110)	75 (188)	1000
	秦野中	42	170 (85)	43 (109)	2000	40	180 (90)	29 (73)	1000	41	157 (78)	71 (178)	1000
	伊勢原中央	14	111 (55)	39 (98)	1000	12	161 (80)	38 (94)	0	14	100 (50)	40 (101)	0
	秦野名水	36	265 (133)	46 (115)	1000	33	826 (413)	49 (124)	2000	30	231 (115)	51 (127)	1000
	伊勢原平成	19	106 (53)	40 (100)	1000	19	137 (68)	40 (100)	0	19	208 (104)	40 (100)	0
	計	215	174 (87)	42 (104)	7000	215	275 (138)	39 (98)	5000	213	194 (97)	57 (142)	4000
8	平塚	62	11 (5)	67 (168)	2000	60	180 (90)	42 (105)	1000	58	201 (101)	45 (112)	0
	大磯	14	202 (101)	41 (103)	0	14	207 (104)	60 (150)	0	15	206 (103)	43 (108)	0
	平塚北	40	119 (60)	2 (5)	0	44	309 (155)	21 (53)	0	43	122 (61)	7 (18)	1000
	二宮	10	100 (50)	40 (100)	0	10	106 (53)	45 (114)	0	9	118 (59)	5 (13)	0
	平塚西	27	500 (250)	14 (35)	0	28	481 (240)	18 (46)	1000	28	136 (68)	19 (46)	0
	平塚南	22	207 (103)	40 (100)	0	20	103 (52)	5 (11)	0	21	68 (34)	3 (8)	0
	平塚湘南	42	130 (65)	0	3000	41	160 (80)	160 (401)	2000	42	188 (94)	2 (5)	982
	計	217	151 (75)	30 (75)	5000	217	233 (116)	55 (137)	4000	216	158 (79)	20 (50)	1982
9	小田原	71	135 (67)	49 (124)	1000	73	128 (64)	46 (116)	1000	71	98 (49)	40 (100)	1000
	湯河原	24	236 (118)	54 (134)	0	24	200 (100)	47 (117)	0	25	198 (99)	40 (99)	0
	箱根	38	160 (80)	117 (293)	0	39	142 (71)	45 (114)	0	40	155 (78)	40 (100)	0
	小田原北	37	168 (84)	99 (247)	172	37	108 (54)	109 (272)	1000	34	188 (94)	40 (100)	0
	小田原城北	36	130 (65)	48 (121)	0	35	145 (73)	58 (146)	0	40	147 (73)	35 (89)	0
	小田原中	51	130 (65)	58 (145)	1000	54	114 (57)	56 (140)	0	50	154 (77)	45 (111)	0
	足柄	32	125 (63)	5 (13)	0	33	121 (61)	18 (45)	0	32	125 (63)	0	0
	計	289	148 (74)	61 (154)	2172	295	132 (66)	54 (135)	2000	292	144 (72)	36 (89)	1000
	D2780				0			0				0	
	総合計	2372	171 (86)	63 (157)	53536	2375	187 (94)	154 (387)	72484	2418	178 (89)	42 (105)	24742

ほぼすべての国で活動する世界的な団体として、ロータリーは資金管理を慎重に行っています。

財務

ロータリー財団の
支出：3億3500万ドル



国際ロータリー 収支報告

2018会計年度と2019会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

会計年度累計	2018年6月	2019年6月
収入		
会費	\$73,330	\$77,713
投資純益	3,265	2,092
支援業務その他の活動	27,803	33,404
収入合計	\$104,398	\$113,209
支出		
運営費	\$79,394	\$79,213
支援業務その他の活動	19,471	26,944
一般剰余金	1,196	667
支出合計	\$100,061	\$106,824
為替差損	\$(1,080)	\$(617)
純資産の増加	\$3,257	\$5,768
純資産(期首)	\$136,839	\$140,096
純資産(期末)	\$140,096	\$145,864

ロータリー財団 収支報告

2018会計年度と2019会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

会計年度累計	2018年6月	2019年6月
収入		
寄付	\$341,135	\$321,901*
投資純益	55,322	37,975
補助金その他の活動	1,751	640
収入合計	\$398,208	\$360,516
支出		
プログラム補助金	\$277,225	\$281,091
プログラム運営費	24,892	20,275
寄付推進	20,117	19,049
一般管理運営	5,304	14,790
支出合計	\$327,538	\$335,205
為替差損	\$(1,608)	\$(661)
誓約未収入金のための予備費	\$(440)	\$(1,673)
純資産の増加	\$68,622	\$22,977
純資産(期首)	\$1,058,676	\$1,127,298
純資産(期末)	\$1,127,298	\$1,150,275

*予測収入5840万ドルおよびポリオプラス基金振替の額1490万ドルは含まれていません。

資 料

2016-17年度 地区補助金プロジェクト一覧

NO	地区/クラブ名	実施地	プロジェクトの概要
1	海老名 RC	ミャンマー	ミャンマー メティーラ郡の農村部にある保健センターへの設備支援 地域住民の健康維持、疾病予防を目的に作られた保健センターが、資金不足のため設備に不備が生じているため、薬品棚・診察用机・ベッド補強などの設備支援を実施し保健センターの環境改善を行います。
2	大和中 RC	神奈川県大和市	高齢者向けの特殊詐欺防止プロジェクト 大和市でも増加傾向にある高齢者に対する特殊詐欺を防止するため、高齢者を対象に特殊詐欺防止用のメモ帳を自動車学校の高齢者講習会の場で配布して注意喚起をおこないます。 また、高齢者に人気のある落語を「ロータリー寄席」として開催することで多くの高齢者の方にお越しいただき、大和警察署とも協力して特殊詐欺への注意喚起を実施します。
3	三浦 RC	神奈川県三浦市	障がい者向けに芋ほりを楽しんで頂くプロジェクト。 地域の小中学校に通う障害児童200名を対象とした、芋ほり収穫を楽しんでいただくイベント。開催にあたっては三浦市と専業農家の方にご協力頂き、クラブ会員によるジャガイモ栽培を種芋の植え付けから除草作業まで行います。
4	藤沢北 RC	神奈川県藤沢市	県道467号線の沿道に花のプランターを設置する地域美化プロジェクト 街路樹が植樹されていない県道467号線沿いに花のプランターを設置し、地域の美化活動を支援します。花のプランター設置を藤沢市から要請されたことから、地元の高校生とも協力しながら年2回の植え替え作業を行い作業をとおして地域とロータリアンとのコミュニケーションを深め公共イメージ向上に努めます。
5	葉山 RC	神奈川県葉山町	乳がん早期発見・早期治療への啓蒙プロジェクト 日本では欧米と比べ乳がんの検診率が低いため、多くの女性が命を落としています。乳がん早期発見・早期治療の啓蒙活動であるピンクリボン・イベントを葉山RC主催で葉山マリナーにおいて実施します。葉山マリナー飲食店でのパンフレット配布、ピンクのライトアップ、体験者との交流イベント、そして国内のロータリークラブとしては初めて移動検診車による無料検診を葉山町、医師会の支援を得て実施します。
6	伊勢原 RC	神奈川県伊勢原市	洪田川護岸への芝桜植樹プロジェクト かつては「かながわ花の名所100選」にも選定されていた洪田川の芝桜は、愛好会の方々の高齢化により手入れが行き届かなくなり規模が縮小されてしまいました。この洪田川の芝桜を地域住民と一緒に再生するために防草シートや農機具保管庫を提供し、各団体との連携会議を開催し継続的な地域美化活動を支援します。
7	横須賀南西 RC	神奈川県横須賀市	盲導犬育成支援プロジェクト 視覚障害者が必要としている盲導犬の頭数が不足しています。盲導犬育成への理解を高めるため地域住民、地元高校生への盲導犬誘導体験を実施します。
8	相模原西 RC	神奈川県北相模郡梨地	障がい者家族支援プロジェクト 障がい者を持つ家族が屋外で自然を楽しめる施設内に、ロータリー会員が資材を持ち込みBBQスペースを設営する障がい者支援活動を実施します。
9	津久井中央 RC	神奈川県相模原市	少年野球大会支援プロジェクト プロ野球選手と触れ合い、憧れの野球場で野球教室を開催することで過疎化が進む地域の子供達とのスポーツをとおした交流イベントを実施します。
10	平塚 RC	神奈川県平塚市	中国ハンセン病回復者支援プロジェクト 中国でハンセン病回復者を支援する団体であるJIAの活動を理解し、地域の学生向けにボランティア活動への参加意識や一緒に活動する中国の若者達との交流を支援する活動を実施します。
11	平塚北 RC	神奈川県平塚市	金目川河原の美化活動支援プロジェクト 河川敷に投棄されたゴミを清掃し、自然環境改善を目的とした美化活動を支援するため、救護テントや簡易トイレを設置します。
12	綾瀬春日 RC	神奈川県綾瀬市	福祉施設児童との屋外交流プロジェクト 市内にある4つの福祉施設で生活する児童を招き、会員が種まきから栽培まで手がけた花を摘み取り、一緒に屋外で食事を楽しむ社会貢献活動を実施します。
13	相模原中 RC	神奈川県相模原市	フィリピンへの中古シューズ寄贈プロジェクト 市内の高校卒業生が使用していた校内シューズを提供してもらい、会員が洗浄した後に、フィリピンの貧困地域へ協力してくれた高校生とともに届ける人道支援活動
14	茅ヶ崎湘南 RC	神奈川県茅ヶ崎市	地域のシンボル花植樹プロジェクト 茅ヶ崎のシンボリックな花であるエニシダを会員の手で苗から生育し、公園や幼稚園への植樹を市民や子供達と一緒に地域貢献活動
15	鎌倉中央 RC	神奈川県鎌倉市	少年少女野球教室支援プロジェクト クラブ主催事業として20年にわたり継続してきたプログラム。元プロ野球選手と現役プロ野球選手を招聘し、約200名の市内野球チームに所属する子供達に野球をとおして夢や希望を伝承しているスポーツ参加への意識を高めてもらうための事業

NO	地区／クラブ名	実施地	プロジェクトの概要
16	寒川 RC	神奈川県 寒川町	会話ができる介護ロボットによる高齢者支援プロジェクト 自立型コミュニケーションロボット「パルロ」と会員が老人会へ出向き、高齢者と会話能力の高いロボットとの触れ合いをとおして、生活意欲を高め健康維持、認知症予防を促進させる活動
17	箱根 RC	神奈川県 箱根町	火山活動の影響により経済的に実施が困難になっている子供達への教育イベントを支援するプロジェクト。町内の小学生、養護施設児童約400名を対象にクラブメンバーが監修する演劇をとおして情操教育の機会を提供します。
18	鎌倉大船 RC	神奈川県 鎌倉市	東日本大震災への復興支援朗読会 発生から5年を経過した今日においても東日本大震災による被災者支援は重要な活動です。朗読会という機会をとおして市民に支援への協力を要請するプロジェクト
19	逗子 RC	神奈川県 逗子市	池子の森環境教育プログラム 米軍弾薬庫であった40ヘクタールの緑地エリアが3月に市民に開放されました。70年間にわたり守られてきた自然と地域住民、子供達が触れ合う機会を提供し、貴重な自然をドローンを利用して撮影する映像アーカイブ事業も実施します。
20	伊勢原平成 RC	神奈川県 伊勢原市	知的障がい者交流プロジェクト 知的障がいを持つ大人の施設において、フェイスペインターやマジシャンを招聘し、ハロウィンパーティーを開催します。事前のアンケートをとおしてニーズを把握し、市、施設とロータリアンが協力して普段体験できない楽しい交流イベントを実施します。
21	第 2780 地区		米山明里さんがフランスのパリ政治学院修士課程において勉強するための奨学金。

2017-18年度 地区補助金プロジェクト一覧

NO	地区/クラブ名	実施地	プロジェクトの概要
1	茅ヶ崎中央 RC	パキスタン タッタ	現地視察にクラブ会員が参加し、パキスタン現地NGO「NRSP」と共同で家庭教育プログラムを立ち上げ救急箱支給を実施し、傷の洗浄とその傷をきれいに保つためのガーゼやテープなどを使った応急措置についての指導を行う教育支援プロジェクト
2	葉山 RC	神奈川県 葉山町	東日本大震災の津波被害により一時閉館した「アクアマリンふくしま」が製作した移動式水族館を「葉山マリーナサマーフェスタ2017」に展示し、地域の子供達に海の生き物との触れあいをとおして海の環境を維持することの大切さ、津波被害を受けた福島がまだ復興中であるという現状を知ってもらう機会を提供する教育支援・復興支援プロジェクト
3	足柄 RC	神奈川県 南足柄市	水を供給している水源地の環境保全のため、10年前から次世代を担う地域の子供達と広葉樹の植樹活動を続けています。この木々達をしっかりと成長させるための土壌改良事業と地域中学生と一緒に植樹を実施します。
4	かながわ湘南 RC	神奈川県 神奈川郡 愛甲	藤沢市内の児童養護施設「みその子どもの家」の子どもたちと神奈川の水や自然に親しむ「みその子どもの家交流10周年記念事業—かながわ水がめ探検—」を実施します。子どもたちと一緒に大型バスで宮ヶ瀬ダムを訪問し、ダム建設の意味や水の大切さなどを学びます。
5	寒川 RC	神奈川県 寒川町	働く両親を持つ子供達が通う学童保育施設とロータリークラブが共同で「ミニ運動会」を開催し、普段は両親と多くの時間を一緒に楽しむ機会が少ない子供達へ親子触れ合いの機会を提供する教育支援プロジェクト
6	大和中 RC	神奈川県 茅ヶ崎市	日本社会と外国人市民との共生を目的に、約100名の外国出身市民と約100名の日本人市民と一緒に地引網イベントをとおして交流を図り、青少年の健全育成や犯罪防止に向けた交流機会を提供する地域貢献プロジェクト
7	藤沢北 RC	神奈川県 藤沢市	藤沢市の自然と文化を堪能しつつ市民の健康増進を目的としたウォーキングイベントを、近隣ロータリークラブとともに開催します。世代を越えた市民が交流できる機会を提供する地域奉仕プロジェクト
8	相模原東 RC	神奈川県 相模原市	対外試合の少ない市内の子供達向けに剣道大会を主催します。市内の複数の道場に通う子供達を対象に、大会をとおして交流を深め、日ごろの鍛錬の成果を知り、希望や夢を培うチャンスを提供する青少年育成支援プロジェクト
9	伊勢原 RC	台湾 台北市	クラブが主催する少年野球大会に出場する小学校4年生を対象に代表を選抜し、台湾のロータリークラブと共催で親睦試合を実施し、台湾の子供達との国際交流をとおして日台交流の懸け橋となる人材育成を目的とした教育支援プロジェクト
10	相模原柴胡 RC	神奈川県 相模原市	PTAが学校や地域の関係団体と共に、地元小学校にて開催するイベントに参加し、子どもたちに食物に対する興味や収穫の楽しさを体験してもらうために地元で栽培している「しいたけの菌床栽培セット」の無償配布と栽培指導を実施する教育的プログラム
11	津久井中央 RC	神奈川県 相模原市	津久井湖周辺に障がい者や地域住民、小学生と共にさくらの苗木植樹を実施します。地域の環境整備、観光資源としての地域振興、子供たちに郷土愛を育む機会を提供します。
12	平塚湘南 RC	神奈川県 平塚市	青少年に「日本舞踊」の体験を通して日本の伝統文化への好奇心を深めてもらい、日本人としての誇りと礼儀作法を身に付けていただき、国際人として羽ばたける人材育成を目的とした教育支援プロジェクト
13	逗子 RC	神奈川県 逗子市	逗子海岸にビーチバレーボールコートを設置し、市民、市内の中学生を対象にビーチバレーボール大会を主催します。試合の他、プロの選手によるレッスンも実施し、地域の活性化と青少年の健全な育成に寄与します。
14	藤沢東 RC	神奈川県 藤沢市	藤沢市が整備工事を進めている駅と新庁舎を結ぶメイン歩道に、会員がベンチをデザイン、施工協力し、市民交流の場を提供する地域奉仕プロジェクト
15	厚木 RC	神奈川県 厚木市	投手を必要とせず世代を越えて楽しむことができる「ティーボール」。市民約400人が参加するティーボール大会を開催し、市民交流、世代間交流推進の機会を提供する地域奉仕・青少年育成支援プロジェクト
16	藤沢西 RC	神奈川県 藤沢市	市民の方に乳がんの早期発見・早期治療の大切さを啓発することを目的に開催されるピンクリボンウォーク湘南2017へ会員参加型の支援を提供する人道支援プロジェクト
17	第2780地区	ドイツ	川原田 雄希さんへの奨学金
18	第2780地区	フランス	山岸 鞠香さんへの奨学金

2018-19年度実施 地区補助金プロジェクト一覧

NO	地区/クラブ名	実施地	プロジェクトの概要
1	平塚湘南 RC	神奈川県 平塚市	相続、不動産境界、介護、子供の教育といった、日常生活の中で市民の方が抱える悩みをお聞きしてアドバイスする相談会。
2	小田原北 RC	福島県 福島市	市内の高校生25名を引率し、東日本大震災を経験した福島県相馬市の高校生との交流機会を設け、防災やこれからの日本のエネルギーを考えてもらう。
3	小田原中 RC	神奈川県 小田原市・真鶴町・湯河原町	中学2年生から高校3年生を対象に、小田原市の友好都市であるオーストラリア・ノーザンビーチ市と小田原市とのホームステイ相互交流事業の滞在期間中の1日を担当し、日本の食品製造現場への視察を実施。
4	座間 RC	神奈川県 座間市	座間市内の小・中学校の生徒250人を対象とした、自転車のセーフティスクール。プロのスタントマンを招聘し、リアルな自転車事故を再現し事故の恐怖を実体験してもらう。
5	相模原グリーン RC	神奈川県 相模原市	相模原市内で開催される市民向けイベントにおいて、障がい者が充実した地域生活を送れるよう、市民と一緒にワークショップやオリジナル製品開発や販売実施に向けた支援。
6	秦野名水 RC	山梨県 山梨市	障がい者をサポートする市内20か所の地域作業所の職員の方を対象に情報交換の場と日々の緊張を癒していただく。
7	寒川 RC	神奈川県 寒川町	貧困のため、1日1食しか食べるのでできない子供達のために寒川町北部地区に「子ども食堂」開設に向けた支援と支援の一環として子供達と桜の植樹を実施。
8	かながわ湘南 RC	ネパールの シンデュ・パルク	2015年4月に起こったネパール大地震で壊滅的な被害を受けた地域にある公立学校への教育環境改善への教材支援プロジェクト。
9	相模原南 RC	神奈川県 相模原市	市内の小学生、障害を持つ子供達を対象とした野球教室の開催。
10	藤沢北西 RC	神奈川県 藤沢市	藤沢市の青少年のための野外活動施設「少年の森」の整備事業を実施する。間伐した木材を粉碎機でチップ化し、園内の無舗装道路に撒くことで、森の木をリユースを実現する。
11	大和中 RC	神奈川県 海老名市	「静かでいられるか」「大声を出さないか」「大きな音になれるか」「暗い会場で大丈夫か」などの不安を持っている障害を持つ子供と家族のために、映画館を貸し切って映画鑑賞を提供する障がい者向けプロジェクト。
12	ふじさわ湘南 RC	神奈川県 藤沢市	外出機会の少ない横浜市の白百合ベビーホームに対して実施する、子どもと職員の方に対する訪問支援。
13	海老名樺 RC	神奈川県 海老名市	海老名少年少女スポーツ大会ミニバスケットボール部の「海老名樺ロータリークラブカップ大会」にプロバスケットボール選手を招待し、トップ選手のプレーを間近で感じ、指導を受けていただく青少年支援プロジェクト。
14	伊勢原平成 RC	韓国 済州	韓国に伊勢原市の中学生を派遣し、国際奉仕活動を経験してもらい、現地の子供達との交流をととしてロータリーの活動および奉仕の精神を養うプロジェクト。
15	藤沢北 RC	神奈川県 藤沢市	聴覚障がい者向けに、神奈川県聴覚障害福祉センターと連携して実施する宿泊時の非常通報装置導入支援および避難訓練実施プロジェクト。
16	相模原中 RC	神奈川県 相模原市	障がい児、高齢者を対象に、セラピー犬との触れ合いをととして、障がい児の情操の発達機会や高齢者の方への癒し機会を提供する。
17	鎌倉大船 RC	神奈川県 鎌倉市	大船フラワーセンターで発見された早咲きの桜「玉縄桜」の植樹事業。
18	藤沢東 RC	フィリピン パンパンガ州	フィリピンの山岳民族の子供達が通う小学校へ給水設備を設置し、トイレ、洗面所の衛生面の改善を支援するプロジェクト。
19	藤沢南 RC	神奈川県 藤沢市	東京オリンピックセーリング競技会場を訪れる外国人の案内ができる青少年ボランティア育成プロジェクト。
20	District 2780		奨学生オリエンテーション・補助金管理セミナー向けハンドマニュアル制作費用

2019-20年度 地区補助金実施プロジェクト一覧

NO	地区/クラブ名	実施地	プロジェクトの概要
1	小田原城北 RC	神奈川県小田原市	プラスチックゴミ環境問題の勉強会を、小田原市と周辺の市と町の小・中学校(候補選定)で実施し、清掃活動及び小田原駅前等で、「みんなでプラスチックゴミ・ゼロ運動」のキャンペーンを行なう。
2	茅ヶ崎 RC	神奈川県茅ヶ崎市・寒川町	茅ヶ崎市、寒川町に在住、または在学の小学5、6年生56名を対象に「ビジネスのおもしろさ・大変さ」を4日間を通して疑似体験しながら子どもたちの創造性と行動力、自立心を伸ばし、ビジネスセンスや生きる力を身につけてもらうプロジェクト。
3	相模原大野 RC	神奈川県相模原市	相模原市内の3校の小学校吹奏楽部(200人)に向けた、音響設備の完備した大学ホールでの成果発表と高校吹奏楽部による演奏指導、合同演奏会の機会を提供。
4	かながわ湘南 RC	ネパール	ネパールの貧しい家庭の女性たち10人を対象に、「手織り技術を学ぶための研修」を行なうことにより、技術を身につけ収入向上を目指す。
5	津久井 RC	神奈川県相模原市	精神障害者施設「竹の子作業所」入所者20名と一般市民30名、ロータリアンが収穫祭を通して、交流、理解、親睦を深めることを目指すプロジェクト。
6	相模原中 RC	神奈川県相模原市	相模原市内中学校で、卓球部に所属する中学1、2年生150名程度を対象に、世界トップレベルの経歴を誇るコーチから直接指導を受ける卓球教室を開催。
7	葉山 RC	神奈川県葉山町	来場者2500人が見込まれる「葉山マリーナサマーフェスタ2019」に参加(2ブース出店)し、オリンピックで葉山をベースキャンプとするセーリング競技のイギリスチームの応援を通じ、オリンピックと地域とのかかわりを体験するプロジェクト。
8	津久井中央 RC	神奈川県相模原市	津久井地域の障害のある方々が一堂に会して行われる運動会(ほのほの100人運動会)に際して、参加者のための交通手段(貸切バス)、昼食等の提供支援プロジェクト。
9	鎌倉中央 RC	神奈川県鎌倉市	児童養護施設の鎌倉児童ホームの小学生と、地元小学生の総勢約70人が一緒に出場する仮装コンテストを開催し、人前での自己アピールの場、周りの人々との交流、理解を深める場を提供するプロジェクト。
10	秦野 RC	神奈川県秦野市	秦野市在住の知的障害者の会「秦野市手をつなぐ育成会」のクリスマス会に「観て、聞いて、参加する」プロのコンサート開催を企画。参加者は障害者120名、その家族120名、ボランティア30名
11	海老名 RC	タイ	日本から車イス等の介護用具の寄贈を募り、介護用具が乏しく、高齢者や障害者に行き届いていないタイ国ナコーンパトム県サンブラーン地域に寄贈して、この地域の生活の質の向上を目的としたプロジェクト。協力団体は第3330地区Raikhing Sampranロータリークラブ
12	大磯 RC	ウガンダ	ウガンダ・プランバラ県の5つの村に、HIV陽性者を1~2名抱える10世帯に、トイレを10棟建設するプロジェクト。建設後の維持、管理、保全の取り決めもあり。100人の子どもと25人の大人が清潔で衛生的なトイレが使用出来る。
13	横須賀南西 RC	神奈川県横須賀市	門山墓地通路(紫陽花)と、北久里浜根岸公園(さくら)の2箇所地域住民、地域の学生、ロータリー会員で植付け及び植樹作業を行なう。参加予定、一般20名、学生30名、協力団体他20名、その他見学者20~30名。
14	二宮 RC	神奈川県二宮町	夏休み期間中、計6回、二宮の小学生、中学生を対象に、孤食を減らし、子どもたちにコミュニケーションの場を与え、本来の食事の楽しさを知ってもらう「子ども食堂を開設」。ロータリー子ども食堂から地域による開催へと転換することを目指す。
15	相模原橋本 RC	神奈川県相模原市	総合写真祭、フォトシティさがみはらの事業を広く知ってもらう為、橋本駅の北口デッキ上に、大型野外掲示板を市と共同で設置し、写真展を開催し、多くの市民に見てもらおう。
16	座間 RC	神奈川県座間市	座間市内の未就学児から大人に体を動かす楽しさを知ってもらい、達成感や共同性を感じられるスポーツイベントを市内の中学校校庭で開催。イベント参加者1000人~1500人。
17	逗子 RC	キルギス	キルギス共和国でのグローバル補助金(人道的プロジェクト)を行なう為の、現地の調査を実施する渡航費用。同国ビシュケクロータリークラブが調査協力。
18	秦野名水 RC	神奈川県秦野市	地元保育園で、日本古来の餅つき大会を行ない、児童、地域の方々、交換留学生、米山奨学生等に、日本文化を体験してもらう企画。このプロジェクトを通して、ロータリーの公共イメージ向上と、地域浸透を目指す。

グローバル補助金プロジェクト及びVTT

プロジェクト番号	クラブ名	プロジェクト名	種類	重点分野	DDF	総額
GG1410648	台湾士林 (寒川)	TB Spread Elimination Taiwan East	プロジェクト	疾病予防と治療 経済と地域社会の発展	US\$5,000 ※1	US\$61,000
			プロジェクト内容 台湾東部の輸送トラックや公共交通が困難な遠隔地の山岳地帯にある114村(11戸)に結核の蔓延を阻止する支援を2.5か年の訓練プログラムを適用して、支援する。結核に関連する人身苦痛や社会経済的負担を軽減し、脆弱な集団を結核から守り、新しいツールの開発を支援し、結核の予防、ケアおよびコントロールにおける人権の保護と促進をすることを目的とする。			
GG1413931	コロンビア、 カルタヘナ (かながわ湘南)	New Heart Project - Children's Hospital	プロジェクト	母子の健康	クラブからの支 援のみ	US\$265,021
			プロジェクト内容 南米のコロンビアのカルタヘナにあるHNFP、"LA CASA DEL NINO"のHOSPITALNAPOLEÓNFRANCO PAREJAでの最先端の子供の心臓手術手術室に特別な設備を提供する。			
GG1414737	横須賀	VTT	VTT	疾病予防と治療 母子の健康	US\$26,000	US\$61,500
			VTT内容 ドマゲッティ・サウスRCとの協同プロジェクトとして神奈川歯科大学南東アジア支援団協力の下、口唇口蓋裂患者の治療技術の現地移転を目的とした職業研修チームの相互派遣を行う。2013-14年度はフィリピン、ネグロス島の医療関係者(歯科医師、看護師、言語療法士、言語治療器具の技工士等)を日本へ招聘し、次年度は日本から医療関係者を派遣する。こうした活動を通じて、現地スタッフによる治療技術の向上を図るとともに正しい医療知見に関しての保健指導を行い、将来、現地でそれらの事業が自立して行うことができることを目的とする。			
GG1411568	第2780地区	Changing Lives of Ladakh Women through Literacy	プロジェクト	基本的教育と識字率向上 経済と地域社会の発展	US\$15,000	US\$30,000
			プロジェクト内容 インドの自治州・ラダック地方の女性達のために、3つの村で既存の建物を利用した識字教育センターを開設、2年半の計画で現地のチベット語と英語の読み書きを教える。同時にミシンの使い方も教え、彼女達の生計向上を図る。			
GG1417717	台湾新竹南 (藤沢北西)	Program for mental illness people to establish bakery workshop concerning rehabilitation and vocatio	プロジェクト	経済と地域社会の発展	クラブからの支 援のみ	US\$65,000
			プロジェクト内容 精神病の人々を学習プロセスの中で働いたり集中したりすることによって精神のおよび精神的に恩恵を受けるように心と身体の調整を通して、Hsin Chu Healthy Mind Association(HMA)の重要なベーキング施設のクラブハウスに提供する。精神的安定性、関連する職業訓練などが含まれ、一方で、精神病の人々は職業ベーカリースキルを身につけるような訓練する。更にベーカリーワークショップとクラブハウスをすべての患者にとって楽しい環境にし、リハビリテーションの目的を達成する。			
GG1527113	ウランバートル (津久井中央)	Happy Smile of Children	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの支 援のみ	US\$39,577
			プロジェクト内容 ウランバートル市の青少年センターに「青少年歯科保健センター」を設立するプロジェクト。歯科衛生センターは、地域住民に、口腔衛生をどのようにして治療するのかを支援し、地元の病院に行く機会を与える予防診断とコンサルタント後の治療。			
GG1418737	平塚湘南	Changing lives of Enrique Villanueva, Siquijor through drinking water supply	プロジェクト	水と衛生	US\$18,000	US\$39,150
			プロジェクト フィリピン シキホール島のEnrique Villanueva(エンリケ・ピラヌエバ)町の4つの村(集落)の村民とその村々に隣接する学校2校に通う児童が常時衛生的な水をいつでも飲むことができるように給水設備を設置し、そのことによって子供たちが水汲みという労働から解放されて学校へ通えるようになること。			

クラブからの現金拠出金……プロジェクトの最低予算(US\$30,000)を満たすためにクラブ(や地区)を協力者として加えることもできます。この場合、DDFからの拠出はありません。

※1、※2……クラブからの現金拠出金、及びDDFを使用

プロジェクト番号	クラブ名	プロジェクト名	種類	重点分野	DDF	総額
GG1639071	横須賀	フィリピン国における口唇口蓋裂医療の実践	VTT	疾病予防と治療	US\$180,000	US\$390,000
			VTT内容 ドマゲッティ・サウスRCとの協同プロジェクトとして神奈川歯科大学南東アジア支援団協力の下、口唇口蓋裂患者の治療技術の現地移転を目的とした職業研修チームの相互派遣を行う。2013-14年度はフィリピン、ネグロス島の医療関係者(歯科医師、看護師、言語療法士、言語治療器具の技師等)を日本へ招聘し、次年度は日本から医療関係者を派遣する。こうした活動を通じて、現地スタッフによる治療技術の向上を図るとともに正しい医療知見に関する保健指導を行い、将来、現地でそれらの事業が自立して行うことができることを目的とする。			
GG1743754	相模原橋本	El Paraiso Safe Childbirth Project	プロジェクト	母子の健康	US\$25,000	US\$110,000
			プロジェクト内容 超音波診断装置が配備されていないホンジュラス共和国エルパライス山間部の3つの母子保健センター(CMI)に装置を設置し、12週前の妊婦の発見数及びリスク発見数の増加を目指す。また、住民に対し妊産婦健診の重要性を啓発して受診を促すことで、周産期を安全に過ごし、安全な出産につながることを目的とする。			
GG1745545	フィリピン、グレース・サンパギータ(茅ヶ崎中央)	SAVING CHILDREN SUFFERING FROM HYDROCEPHALUS	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの支援のみ	US\$49,500
			プロジェクト内容 フィリピン 先天性水頭症を有する難治性貧血患者への外科及び麻酔のニーズを提供し、脳水腫を診断された子供の命を救い、通常の生活を送ることができる。			
GG1754911	秦野中	フィリピン国アウローラ州カダヤカン村における水道施設敷設プロジェクト	プロジェクト	水と衛生	US\$26,420	US\$56,803
			プロジェクト内容 フィリピンアウローラ州カダヤカン村における水道施設敷設プロジェクト。水がなく、井戸水は不衛生の村に安全できれいな水を水源から村まで7kmのパイプラインを供給することで村人に安全な水を提供。			
GG17757763	台北敦化(相模原西)	Stroke prevention for low income seniors in remote area of Northern Taiwan	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$2,000 ※2	US\$56,167
			プロジェクト内容 台湾北部遠隔地地域における低所得者のための脳卒中予防プロジェクト。健康診断と健康講義の実施。3つの町の400人を対象。			
GG1862751	台北七星(大和)	Hualien Shin-Cheng Primary School Project for Better Basic Education	プロジェクト	基本的教育と識字率向上	クラブからの支援のみ	US\$53,999
			プロジェクト内容 台湾の僻地にある十分に教育が行き届かない小学校に、教員養成、実施戦略、等子供たちの学校が直面している教育の課題とボトムアップのためのプロジェクト。小学生250名。地域全体への影響大。			
GG1868079	デリー南西(ふじさわ湘南)	Caring for Aged	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$10,000	US\$35,000
			プロジェクト内容 高齢者の医療ニーズが多く、慢性疾患、身体障害、精神疾患、他の併存疾患の罹患率が高く、老人ホームの高齢者の生活の質を向上するために、ヘルスケアサービスをし、基本的な医療提供し、入院と死亡率を減らすプロジェクト。			
GG1873703	台北北門(茅ヶ崎中央)	Donation of mobile medical vehicle and relevant medical equipment to Taiwan Puli Christian Hospital	プロジェクト	疾病予防と治療	クラブからの支援のみ	US\$95,472
			プロジェクト内容 台湾南南投県の遠隔山岳地帯、特に仁愛(レイ・アイ)郷における医療サービスの質の向上を支援するために、埔里クリスチャン病院に移動式医療車両と関連医療機器を寄付。病院は定期的に地域へ最新医療サービスを提供することができる。			
GG1983191	第3662地区(第2780地区)	Medical Equipment Supply for Health Care Center	プロジェクト	疾病予防と治療	US\$10,000	US\$47,300
			プロジェクト内容 カンボジアのサンクム地域のすべての住民のために保健所に必要な基礎医療機器を提供し、住民の健康診断を行うプロジェクト 姉妹地区のプロジェクトを支援。			

ロータリー財団奨学生一覧(新財団奨学金制度による奨学金2013-14年度より)

年度	種別	推薦RC	留学国	留学先研究機関	専攻分野
2013-14	グローバル	ふじさわ湘南	イギリス	イースト・アングリア大学 University of East Anglia	平和と紛争防止 (メディア開発)
	グローバル	海老名	イギリス	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス London School of Economics and Political Science (LSE)	平和と紛争予防/紛争解決 経済と地域社会の発展(開発学)
	地区補助金	かながわ湘南	オーストラリア	オーストラリア国立大学 Australian National University	平和と紛争予防 (社会学アジア研究)
2014-15	グローバル	秦野中	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	経済、地域社会の発展 (開発経営学)
	グローバル	大磯	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical Medicine	疾病予防と治療 (感染症学、熱帯医学)
	グローバル	小田原北	フランス	パリ・デカルト大学 Université Paris Descartes	疾病予防と治療、母子の健康 (保健分野)
	地区補助金	ふじさわ湘南	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	難民と強制移住の研究 移民研究
	地区補助金	相模原	イギリス	ウォーリック大学 University of Warwick	英語教育学
2015-16	グローバル	相模原橋本	アメリカ	ワシントン大学 University of Washington	疾病予防の治療 (公衆衛生学)
	グローバル	茅ヶ崎中央	イギリス	マンチェスター大学 University of Manchester	平和と紛争予防/紛争解決 (教育学・開発学)
	地区補助金	茅ヶ崎	イギリス	ロンドン大学教育研究所 UCL Institute of Education	アフリカ平和と紛争研究
	地区補助金	厚木	アメリカ	ミルズカレッジ Mills College	臨床心理学/発達心理学
2016-17	グローバル	茅ヶ崎中央	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	平和と紛争予防/紛争解決 (国際関係学)
	グローバル	鎌倉大船	イギリス	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 SOAS University of London	平和と紛争解決(開発学)
	地区補助金	横須賀	フランス	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	国際関係
2017-18	グローバル	鎌倉	イギリス	サセックス大学 University of Sussex	基本的教育と識字率向上
	グローバル	小田原	イギリス	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	平和と紛争予防/紛争解決 (国際政治学/平和学)
	グローバル	横須賀	イギリス	リバプール熱帯医学研究所 Liverpool School of Tropical Medicine	疾病予防と治療(公衆衛生学)
	地区補助金	相模原橋本	フランス	パリ第11大学 Université de Paris-Sud	数学
	地区補助金	かながわ湘南	ドイツ	ホーエンハイム大学 University of Hohenheim	バイオエコノミー
	グローバル	鎌倉	タイ	マヒドン大学 Mahidol University	公衆衛生学

2018-19	グローバル	相模原中	アメリカ	コロンビア大学 Columbia University	国際公共政策
	グローバル	葉山	イギリス	ブリストル大学 University of Bristol	国際開発学
2019-20	グローバル	相模原	アメリカ	プロセスワーク研究所 Process Work Institute	平和と紛争予防/紛争解決 (プロセス指向ファシリテーション、葛藤学)
	グローバル	鎌倉	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical Medicine	母子の健康/公衆衛生学
	地区補助金	逗子	イギリス	マンチェスター大学 The University of Manchester	建築学
2020-21	グローバル	相模原南	フランス	パリ第1バンテオン・ソルボンヌ大学 Université Paris 1 Panthéon-Sorbonne	経済と地域社会の発展
	グローバル	海老名樺	フランス	パリ政治学院 Institut d'Etudes Politiques de Paris	平和と紛争予防/紛争解決 (国際関係学)
2021-22 (予定)	グローバル	藤沢北	イギリス	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 London School of Hygiene & Tropical Medicine	母子の健康/公衆衛生学
	地区補助金	藤沢西	ロシア	チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院 Moscow Tchaikovsky Conservatory	ピアノ

第2780地区受入 ローター平和フェロー 一覧 (国際基督教大学大学院修士課程)

留学期間:2年間

期 生	年 度	出 身 国	ホストクラブ
第1期生	2002～04	韓国	横須賀北ロータリークラブ
第2期生	2003～05	アメリカ	小田原中ロータリークラブ
第3期生	2004～06	アメリカ	厚木ロータリークラブ
第4期生	2005～07	イギリス	平塚西ロータリークラブ
第5期生	2006～08	ザンビア	相模原グリーンロータリークラブ
第5期生	2006～08	アメリカ	茅ヶ崎ロータリークラブ
第6期生	2007～09	東ケニア	相模原西ロータリークラブ
第7期生	2008～10	バングラデッシュ	大和ロータリークラブ
第8期生	2009～11	ブラジル/イスラエル	逗子ロータリークラブ
第9期生	2010～12 ※震災によりすぐに途中帰国	アメリカ	鎌倉ロータリークラブ
第10期生	2011～13 ※震災によりキャンセル	アメリカ	鎌倉中央ロータリークラブ
第11期生	2012～14	タイ	相模原中ロータリークラブ
第12期生	2013～15	コロンビア	かながわ湘南ロータリークラブ
第13期生	2014～16	インド	鎌倉ロータリークラブ
第14期生	2015～17	イギリス	小田原北ロータリークラブ
第15期生	2016～18	ガンビア	相模原グリーンロータリークラブ
第16期生	2017～19	ポルトガル	秦野ロータリークラブ
第17期生	2018～20	ガンビア	相模原西ロータリークラブ
第18期生	2019～21	アメリカ	藤沢東ロータリークラブ
第18期生	2019～21	アメリカ	小田原北ロータリークラブ
第19期生	2020～22	コンボ	相模原ロータリークラブ

国際ロータリー第 2780 地区ロータリー学友会定款

1. 名称：本組織の名称は、国際ロータリー第 2780 地区学友会とする（以下「学友会」）。
2. 領域：国際ロータリー第 2780 地区
3. 目的：本学友会の目的は、次の通りとする。
 - (a) ロータリー学友の間の絆を育み、維持していくこと
 - (b) 学友同士、また、学友とロータリアンとのネットワークを築くこと
 - (c) 奉仕プロジェクトに参加する機会を学友に提供すること
 - (d) ロータリーの目的の達成に寄与すること
4. 会員：以下のロータリープログラムのすべての元参加者が、学友会の会員を構成する。
 - (a) 国際親善奨学生
 - (b) 研究グループ交換チームメンバーとチームリーダー
 - (c) ロータリー平和フェロー
 - (e) グローバル補助金による奨学生
 - (f) グローバル補助金による職業研修チームのメンバー
 - (g) 地区補助金による奨学生
5. 役員：学友会の役員は、会長、幹事（うち 2 名は代表幹事）、会計とする。役員は、年次総会において、出席学友の過半数の賛成によって選出され、原則一年の任期を務めるものとし、再任は妨げない。なお会長の任期は、次の第 6 条に定める通りとする。
6. 会長：会長には、可能な限り学友の身分を有するロータリアンが就任し、学友会と地区のロータリアンをつなぐ役割を担う。会長の任期は原則として地区の財団委員長の任期に合わせた 3 年とし、再任は妨げない。会長は、学友会総会において議長を務め、会長が欠席の場合には、代表幹事のうちのどちらか 1 名が議長を務める。
7. 代表幹事：代表幹事 2 名は、奨学金プログラムの OB より 1 名、GSE もしくは VTT の OB から 1 名を選出するものとする。代表幹事は、全会合の議事録を作成し、連絡事項や課題に対応し、会合の通知を送付し、必要に応じて記録を維持する。代表幹事は、最新の情報が反映されるよう会員名簿を維持し、地区から海外へ派遣される奨学生や VTT のメンバーを把握しておき、帰国時には、学友会総会やイベントに招待する。
8. 会計：会計は、全会員の納入記録の維持、寄付や支払いの受領および領収証の発行、学友会によって発生した全経費の支払いを行う責任がある。会計が特定の会合で不在の場合、支払いの受領や、経費の支払いを他の会員に委任することができる。
9. 活動：学友会の活動は、3に掲げた目標を推進するためのものとし、以下のようなものを含むが、これに限られるものではない。学友会活動は、総会で出席者の過半数の賛成を得た後実行されるものとするが、天災のように緊急を要する場合には、役員 2/3 の承認を持って実施する。
 - (a) 新奨学生・VTT メンバーのためのオリエンテーション
 - (b) 2590 地区との新奨学生合同壮行会
 - (c) 学友同士、学友とロータリアンの交流を促進する講演会やコンサートの開催

- (d) 日本ロータリー学友会や他地区の学友会が開催するイベントへの参加
- (e) 世界大会の学友関連イベントへの参加
- (f) 学友会が主催するチャリティーイベントや奉仕事業

10. 学友への補助

学友が学友会活動に参加する際の交通費・宿泊費・参加費などに対する補助は、別途定める学友補助規定に従う。

11. 改正：本定款は、年次総会において改正することができる。その会合では、会員 6 名を定足数とする。定款項目の撤廃、追記、改正を会員が提案する場合、その意向が年次総会の期日の 14 日前までに幹事に伝わるよう、書面で表明しなければならない。すべての改正は、その会合に出席している会員の 3 分の 2 の承認を必要とする。

1973 年 10 月 28 日発行

1974 年 11 月 3 日改訂

1979 年 9 月 29 日改訂

1994 年 8 月 27 日改訂

2017 年 8 月 26 日改定

付録1 学友補助規定

「40 歳未満」の学友が、定款 11 条による活動に参加したり、その準備のために会合を開く際には、次の規定に従って補助をする。

旅費(航空運賃の場合はエコノミーで、なるべく安価なもの)の全額

宿泊費の全額

参加費の全額

会議費(一人 3000 円を上限とする)

なお海外への渡航の補助は、原則として一人 1 回までとする。

2020.04.27 第2780地区

2020-21年度R財団 補助金管理委員長 永松 秀行

地区R財団補助金管理委員会より

クラブのプロジェクト実施から完了報告までのマニュアル

■財団補助金管理委員会の役割について

- * 財団補助金管理委員会とは、クラブが補助金を受領しプロジェクトが開始され、プロジェクト終了時には完了報告書が間違いなく提出され承認されるまでの期間、書類などの手続きに関するお手伝いを行う委員会です。
- * 委員会では、補助金支給クラブそれぞれに担当者を決定し、クラブのプロジェクトリーダーと共に書類などをまとめます。
- * また、地区財団セミナーや補助金説明会、補助金管理セミナーにおいて、各クラブが滞りなく完了報告を提出できるよう、補助金管理の方法などについて説明及び個別相談を行うことが、我々委員会の役割となっています。

その役割の中で、最も重要な補助金管理の方法などを、大きく六つの項目に分けて説明します。

① クラブ補助金委員会の責務について

- * 奉仕プロジェクトリーダー（責任者）以外の3名のクラブ会員からなるクラブ補助金委員会を設置します。
- * 但し地区補助金50万円以下の場合は奉仕プロジェクトリーダー（責任者）以外の会員1名を補助金委員として任命します。
- * クラブ補助金管理委員会は、銀行口座や領収書をはじめとする補助金の管理、書類、事務の管理、そして「完了報告書」が期限内に正しく提出されているかの管理を行います。

② 補助金専用口座の管理について

- * 補助金専用の普通預金口座をプロジェクト毎に開設します。補助金専用口座は、基本的にプロジェクト終了時に解約いただきますが、継続事業などで使用する場合は、前回プロジェクトの完了報告後に、通帳残高をゼロにしてクラブに戻した普通預金口座を使用することが可能となりましたので、常にプロジェクト毎に開設する必要はありません。
- * 口座開設の時期は、地区より補助金分配決定通知がクラブ宛に送付された後に開設してください。
- * 口座開設時、クラブ拠出金を口座に入金していただきますが、口座情報として振込口座連絡票

に通帳の見開きページのコピーを貼り付けて、地区財団委員会に送付してください。

- * 口座名義の例は「〇〇RC・地区補助金・代表〇〇〇〇」とします。代表者はクラブ財団委員長若しくはクラブ財団委員長が指名した者とします。
- * 以上が地区に提出されると、財団より補助金の送金を行われます。但し、入金時期は7月とは限らず、送金時期は不確定ですので、必ず入金確認後に事業を開始してください。
- * 補助金専用口座に入金された地区補助金とクラブ拠出金の合計を、プロジェクト全体の資金として一体管理していただきます。
- * 支払いは、原則振り込みといたします。但し、やむを得ない事情で現地での支払いなどを行う必要がある場合は、現金での出金も可能ですが、その場合は必ず領収書と出納帳関係で整合性が取れるよう、確実に処理してください。
- * 銀行への届出印は口座代表者が保管し、銀行払い出し伝票に押印します。
- * 通帳は口座代表者が指名した者が保管し、印鑑と分別管理を行うものとします。
- * キャッシュカードは発行禁止とします。
- * 補助金専用口座は、基本的にプロジェクト終了時に解約いただきます。プロジェクト終了時は、最終残金の支払いを行った時点とします。プロジェクト終了後、継続事業などで当該口座を使用したい場合は、一旦通帳残高をゼロにして完了報告書と一緒に地区へ提出してください。確認後、クラブへ返却いたします。
- * プロジェクト資金に残余金がある場合について
 - 1：地区補助金の金額内でプロジェクトが終了した場合
 - ・「財団に返金 + 年次基金に寄付 + クラブ預金口座」へ入金して頂きます。
 - 2：残余金がクラブ拠出金から実施プロジェクト全体支出の20%を差し引いた金額より多い場合
 - ・「年次基金へ寄付 + クラブ預金口座」へ入金して頂きます。
 - 3：残余金がクラブ拠出金から実施プロジェクト全体支出の20%を差し引いた金額より少ない場合
 - ・「クラブ預金口座」へ入金して頂きます。

③財務処理について

補助金専用口座開設に補助金の振り込みがあり、プロジェクトがスタートした後の財務処理について説明します。

- * 補助金の申請書で承認された内容通りに、請求書が送られてから必ず2週間以内に振り込みして下さい。専用口座からの振り込みに限ります。
- * すぐに使用しない資金は、時間があるからと言って他に流用することがないように、補助金専用口座にて確実に保管してください。
- * 出金の際、一件につき10万円以上の支払については事前に「支払承認書」を作成し、目的・金額・承認日・出金予定日・出金区別（補助金からなのかクラブ拠出金からなのか）などを明らかにしてください。そして、クラブ財団委員長並びにクラブ財団委員長が指名する者2名の

署名をしてください。

- * この支払承認書について、50万円を超えるプロジェクトはすべて対象とします。
- * 領収証については、支払いを行ったすべての領収証を保管してください。但し、振込時明細控えを領収書の代わりとして使用することは可能です。
- * プロジェクト資金の入出記録として、出納帳（利子収入も記録する）の作成をお願いします。その際、摘要欄に補助金からの出入か、クラブ拠出金からの出入かの別を必ず記載してください。
- * 補助金で購入した備品・設備その他の資産は、地区作成の財産目録を使用して管理してください。財産目録は、品目・数量・金額などのほかに資産の所在場所・プロジェクト完了時の予定所有者または管理者などを記載してください。
- * 資産については取得後間もない撮影日時のある写真を財産目録に添付してください。
- * 廃棄資産の処理については、原因・経緯並びに取引先・処分方法を記載した地区作成の「資産廃棄処分稟議書」を作成し、資産取得時と破損時の写真を、稟議書写しに添付して、財産目録に保管します。

④書類の保管について

* 保管すべき書類

- ・ クラブの参加資格に関する地区補助金説明会の出席カード
- ・ 補助金申請に関する下記書類
 - a. 申請書及び添付書類の写し
 - b. 補助金配分決定の通知書
 - c. 補助金に関する全打ち合わせ記録と通信文書（E-Mail・FAX なども含む）や会議議事録
 - d. 完了報告書・完了前報告書の写し
- ・ 銀行口座と支払に関する書類
- ・ 財務に関係する下記書類
 - a. 出納帳
 - b. 財産目録：補助金にて取得した財産の目録、資産の所在・プロジェクト後の所有者等を記載
 - c. 支払承認書（支払承認書の裏側に領収書を貼り付ける）
- ・ その他
 - a. 一般損害保険証書の写し
 - b. 旅行保険証書の写し
 - c. 海外プロジェクトの場合、海外送金時点での為替レートを確認可能な書類が必須

* 保管の方法について

- ・ 補助金に関わる全ての事務書類・財務書類はプロジェクト完了後10年間保管することとします。

- ・ 保管場所は必ず分かるように引き継ぎを行ってください。
- ・ 書類の保管は、基本紙ベースの原本（原本を地区に提出する場合は写し）と電子複写によるデータの2元管理とします。
- ・ 紙ベースの全書類については電子データ化を行うとともに、完了報告書提出時には、地区保管のバックアップデータとするため添付資料として送信します。
- ・ 支払承認書とその裏側に貼付した領収書は完了報告書に原本を添付しますので、クラブでの保管は写しとなります。
- ・ 保管場所は、関係者が何時でも閲覧することが可能な場所とし、安全性と透明性を確保します。

* プロジェクトの信憑性を担保するための写真等の活用

- ・ 記録写真：撮影日時入りのプロジェクトの様子がわかる写真10枚以上
 - ※注意① 必ず日時が印刷されるようにしてください
 - ※注意② ロータリアンの集合写真等だけでは不可とします
- ・ 新聞雑誌等メディアに掲載された切り抜きや、テレビのDVD等
- ・ 廃棄資産がある場合、その資産の存在があったことを明確にするために写真が必要となります。
- ・ 財産目録がある場合は、その資産を購入したときの写真

⑤利害の対立（利益相反）について

- * 利害の対立とは、補助金に関わる者が、自己・その家族・知人等に事業上の利益、あるいは自己に関わる組織に恩恵を与えると疑われる可能性のある関係を指します。
- * プロジェクト運営に当たり、利害の対立を十分注意した上で、1件当たり30万円の支出の場合は少なくとも3つの業者からの見積もりの上、業者の選定を行います。
- * 利害の対立がある業者を選定する場合には、その業者に特に優れた技術等があり、他に代わることが出来ない理由等をプロジェクト申請の段階で地区財団委員会に提示して承認を得なければなりません。そのほかとしては、上記と同様に何社から見積もりを取り、その業者の優位性を証明しなければなりません。

⑥完了報告について

- * プロジェクト完了報告書は、地区補助金がすべて支出されてから1ヵ月以内に提出することが義務付けられており、最終提出期限は5月15日です。
- * 補助金管理チェックリストを活用して、このチェックリストを完了報告書と一緒に提出して頂きます。
- * 提出する書類は、以下の書類となります。
 - ・ 完了報告書
 - ・ 預金通帳原本：引き続き補助金専用口座として使用する場合は、残金をゼロに清算して、一

且地区委員会に提出してください。確認後クラブに返却いたします。

- ・ 契約書・見積書・請求書等の原本
- ・ 領収書原本：支払承認書に貼り付けてください。
- ・ 事業に関する記録：撮影時期の分かる写真10枚以上・報道記録など
- ・ 出納帳：摘要欄に補助金からの支出、クラブ拠出金からの支出の区別を記入ください。また、支出の明細がわかる内容で、かつ通帳と齟齬がないよう留意ください。
- ・ 申請時の予算書
- ・ 提出された完了報告書は、補助金管理委員会で内部監査を実施いたします。クラブに補正などをお願いする場合がありますが、その時はご協力をお願いいたします。

* 留意事項

1. クラブ拠出金は、必ず先に補助金口座へ入金してください。そうでない場合、補助金は入金されません。
2. ロータリー財団の承認がある、補助金が振り込まれて始めてプロジェクトを開始できる。
3. TRFの承認前の支出は、補助金の対象外となってしまいますので、ご注意ください。
4. プロジェクト資金を、通帳を通さずに支出してしまいますと不透明になってしまいますので、必ず通帳を通して資金の流れが明確になるようにしてください。
5. 通帳から現金を引き出すことは基本禁止としますが、どうしても現金の引き出しが必要な場合は、必ず領収書と出納帳で整合性が確認できるようにしてください。
6. 完了報告書の提出期限は、5月15日迄です。また、プロジェクト終了後1か月以内となっておりますが、プロジェクト終了とは、最終残金を支払ったときをプロジェクトの終了とします。
7. 補助金専用口座について、継続事業などで引き続き使用する場合は、残金を一旦ゼロに清算して、一度地区に提出してください。地区で確認した後にクラブに返却いたします。
8. 利害の対立（利益相反）についてですが、毎年説明させて頂いていますが、利害の対立があるにも関わらず見積もりを取っていない、また理由書などの報告がないといったケースがままあります。十分に注意してください。但し、タウンニュースなど競合等がない場合はその限りではない。

国際ロータリー第2780地区
ロータリー財団ハンドブック

初版 2019年4月

第Ⅱ版 2019年7月

第Ⅲ版 2020年7月

発行 2780地区財団委員会

